

令和 7 年度

市民意識調査報告書



蕨市マスコットコットキャラクター「ワラビー」

蕨 市

目次

調査の概要

1 目的	1
2 調査内容	1
3 調査方法	1
4 回収結果	1

調査の結果

【まちへの愛着】

問1 「自分のまち」としての愛着	2
問2 愛着を感じている理由	4

【定住意識】

問3 定住意識	6
問4-1 住みたい理由	8
問4-2 住みたくない理由	10

【まちづくり】

＜防災について＞

問5 災害への備え	12
問6 災害発生時の情報取得の方法	14

＜子育てについて＞

問7 子育てのしやすさ	16
問8 子育てしやすいと思う理由	18
問9 子育てしやすいまちづくりのために大切なこと	20

＜高齢期に大切なことについて＞

問10 高齢期に大切なこと	22
---------------------	----

＜にぎわいづくりについて＞

問11 商店街・大型店の利用頻度	24
問12 にぎわい創出や商業振興のために大切なこと	26

＜健康づくりについて＞

問13 健康に対する意識	27
問14 運動・スポーツの頻度	29
問15 健康のために行っていること	31
問16 健康づくりしやすいまちづくりのために大切なこと	32

＜市民活動について＞

問 17 地域等での活動（現在の状況、今後の意向） 33

問 18 地域等での活動の参加促進に必要なこと 35

＜協働のまちづくりについて＞

問 19 協働のまちづくりを進めるための行政の取組 37

＜DXについて＞

問 20 行政のデジタル化に期待すること 39

＜環境について＞

問 21 地球温暖化対策のための取組（現在の状況） 40

【重点施策】

問 22 重点施策（重要度・満足度） 41

【属性】

ア 地区 48

イ 性別 48

ウ 年齢層 48

エ 職業 49

オ 通勤・通学地 49

カ 住宅形態 49

キ 居住年数 50

ク 家族構成 50

調査の概要

1 目的

この調査は、目指すまちのビジョン「安心・にぎわい・未来 みんなで創る みんなに愛される みんなのまち 蔵」の実現を目指して、市民のまちづくりに対する意見や要望、満足度などを把握し、市民と行政が一体となったまちづくりを推進していく上で必要となる基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査内容

- 1) まちへの愛着
- 2) 定住意識
- 3) まちづくり
 - (ア) 防災について
 - (イ) 子育てについて
 - (ウ) 高齢期に大切なことについて
 - (エ) にぎわいづくりについて
 - (オ) 健康づくりについて
 - (カ) 市民活動について
 - (キ) 協働のまちづくりについて
 - (ク) DX について
 - (ケ) 環境について
- 4) 重点施策

3 調査方法

- 1) 調査期間 令和7年8月1日から8月22日まで
- 2) 調査対象 市内在住の18歳以上の男女
- 3) 対象者数 1,000人
- 4) 抽出方法 住民基本台帳から各地区の年齢層別の人口比率に基づき、男女別に無作為抽出
- 5) 調査方法 行政連絡員による送付、郵便・インターネットによる回答

4 回収結果

対象者1,000人に対し、461人から回答があり、回収率は46.1%
(※うち、インターネットによる回答は138人)

※備考

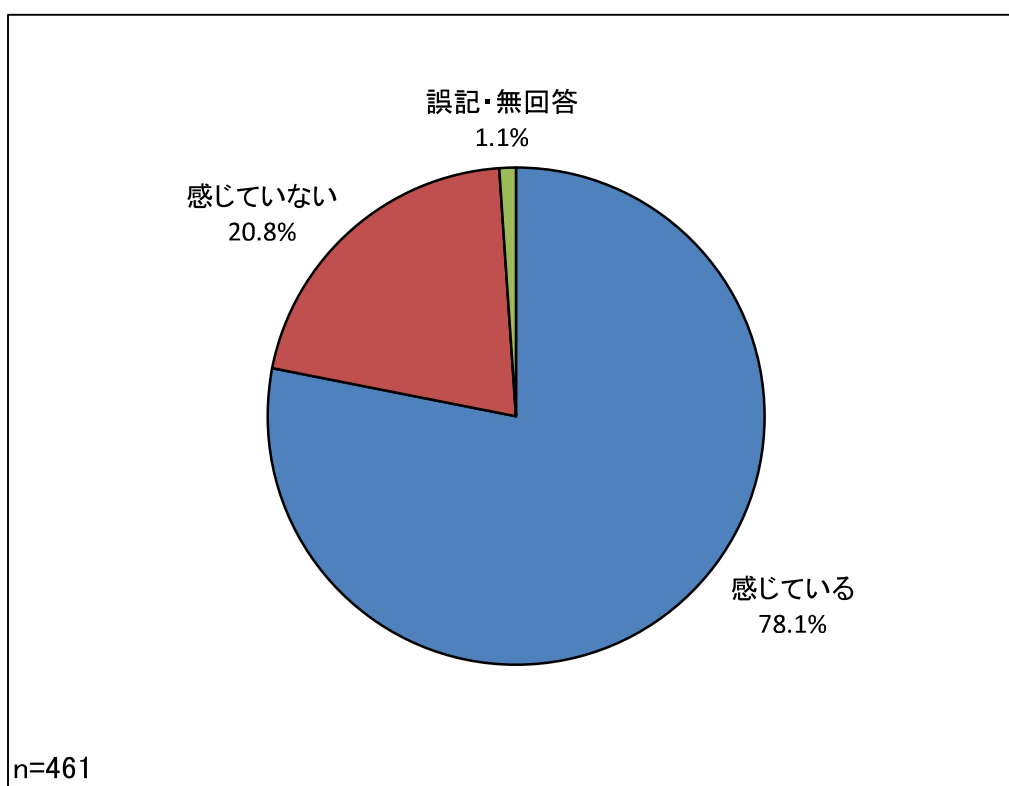
小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答割合の合計が100%にならないことがあります。

調査の結果

【まちへの愛着】

問1 あなたは、蕨市に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
感じている	360	78.1%	1
感じていない	96	20.8%	2
誤記・無回答	5	1.1%	

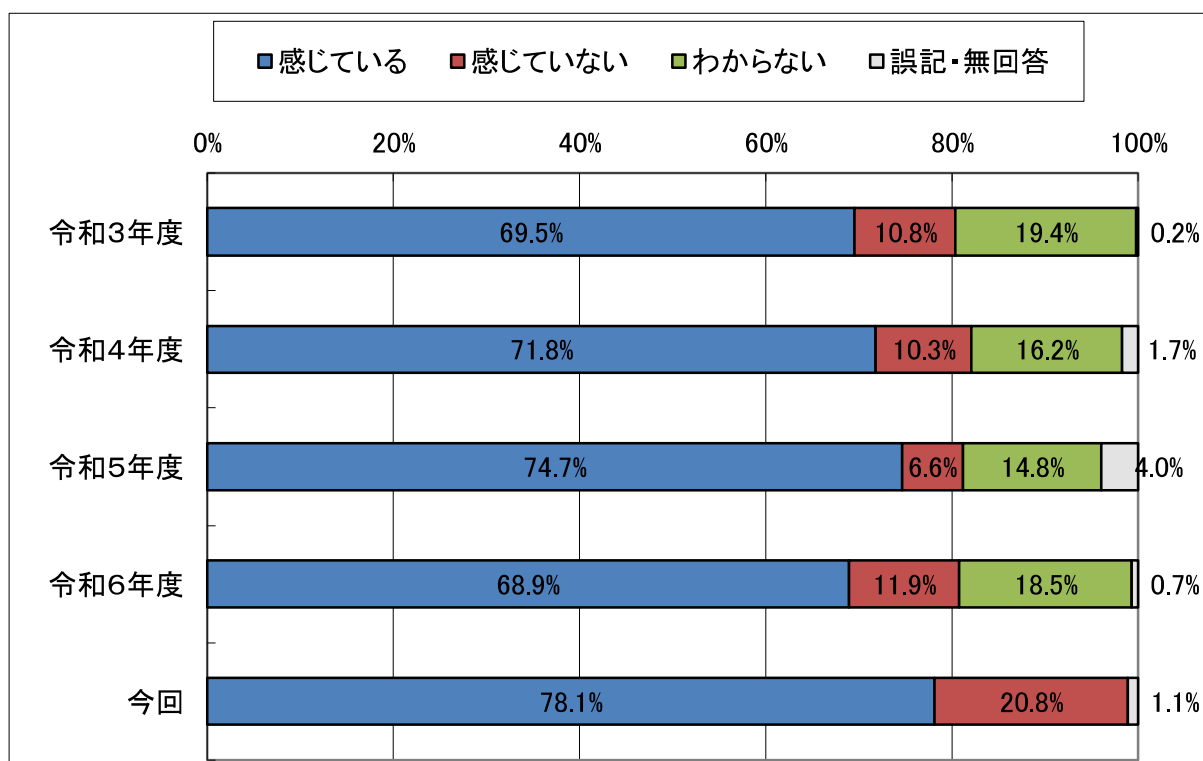


蕨市に自分のまちとしての愛着を感じている人は78.1%となっています。一方、「感じていない」は20.8%となっています。

<経年変化>

まちへの愛着を「感じている」人の割合は、近年70～80％前後で推移しています。
※今回より選択肢から「わからない」を削除。

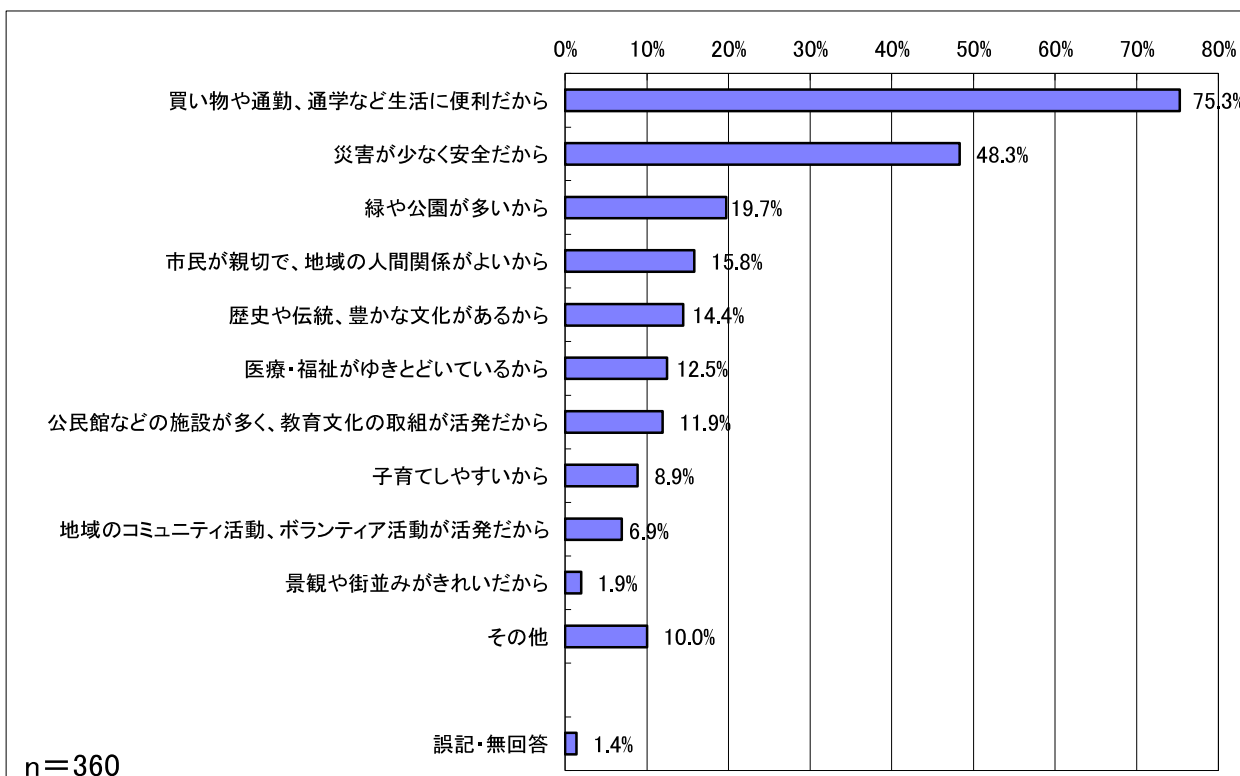
●まちへの愛着(令和3年度からの推移)



問1で「感じている」と答えた人のみ回答

問2 愛着を感じている理由は何ですか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:360人	件数	割合	順位
買い物や通勤、通学など生活に便利だから	271	75.3%	1
災害が少なく安全だから	174	48.3%	2
緑や公園が多いから	71	19.7%	3
市民が親切で、地域の人間関係がよいから	57	15.8%	4
歴史や伝統、豊かな文化があるから	52	14.4%	5
医療・福祉がゆきとどいているから	45	12.5%	6
公民館などの施設が多く、教育文化の取組が活発だから	43	11.9%	7
子育てしやすいから	32	8.9%	8
地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発だから	25	6.9%	9
景観や街並みがきれいだから	7	1.9%	10
その他	36	10.0%	—
誤記・無回答	5	1.4%	



蔵市に自分のまちとしての愛着を感じていると答えた人に、その理由をたずねたところ、1位は「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」が75.3%、以下、「災害が少なく安全だから」が48.3%、「緑や公園が多いから」が19.7%、「市民が親切で、地域の人間関係がよいから」が15.8%と続いています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、上位の項目の構成に大きな変化はありません。
※令和4年度に選択肢を見直し。

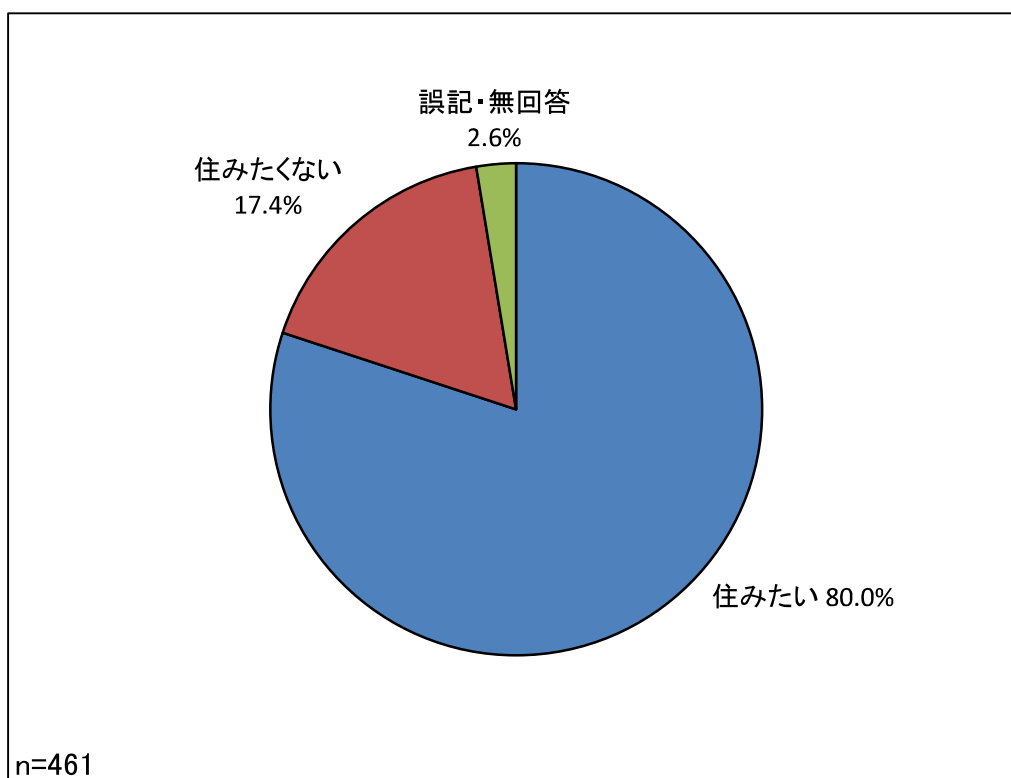
●愛着を感じている理由 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	買い物など生活に便利だから 57.8%	自然災害、都市災害が少なく安全だから 49.8%	生まれたところ、育ったところだから 27.3%	道路、下水道などが整備されているから 21.3%	福祉がゆきとどき、高齢者などにとって住みよいまちだから 15.2%
令和4年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 74.8%	災害が少なく安全だから 43.9%	緑や公園が多いから 20.4%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.5%	医療・福祉がゆきとどいているから 14.6%
令和5年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 76.1%	災害が少なく安全だから 42.2%	緑や公園が多いから 20.4%	歴史や伝統、豊かな文化があるから 15.6%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 13.9%
令和6年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 78.8%	災害が少なく安全だから 47.1%	緑や公園が多いから 16.0%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.4%	医療・福祉がゆきとどいているから 11.8%
今回	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 75.3%	災害が少なく安全だから 48.3%	緑や公園が多いから 19.7%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.8%	歴史や伝統、豊かな文化があるから 14.4%

【定住意識】

問3 あなたは、これからも蕨市に住みたいと思いますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
住みたい	369	80.0%	1
住みたくない	80	17.4%	2
誤記・無回答	12	2.6%	－



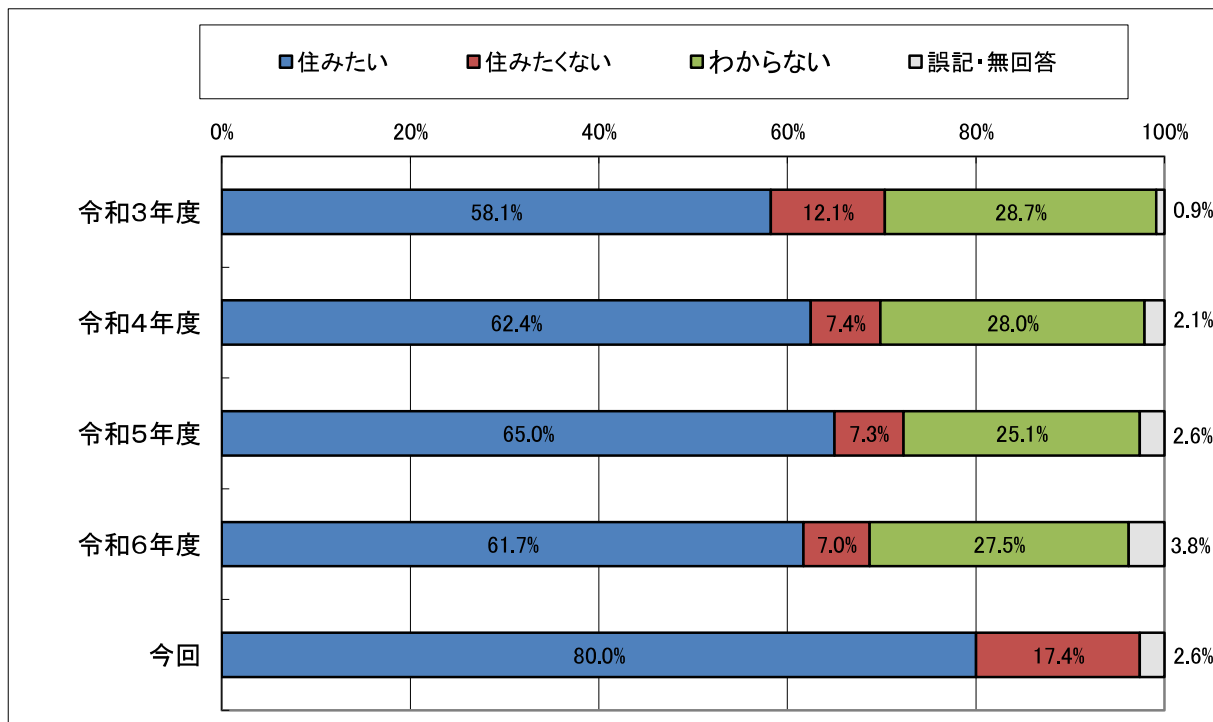
定住の意向についてたずねたところ、「住みたい」と答えた人は80.0%、「住みたくない」と答えた人は17.4%となっています。

<経年変化>

これからも蕨市に「住みたい」人の割合は、近年おおむね60％前後で推移していましたが、今回は選択肢から「わからない」を削除したことなどにより、80.0％となりました。

※今回より選択肢から「わからない」を削除。

●定住意識(令和3年度からの推移)

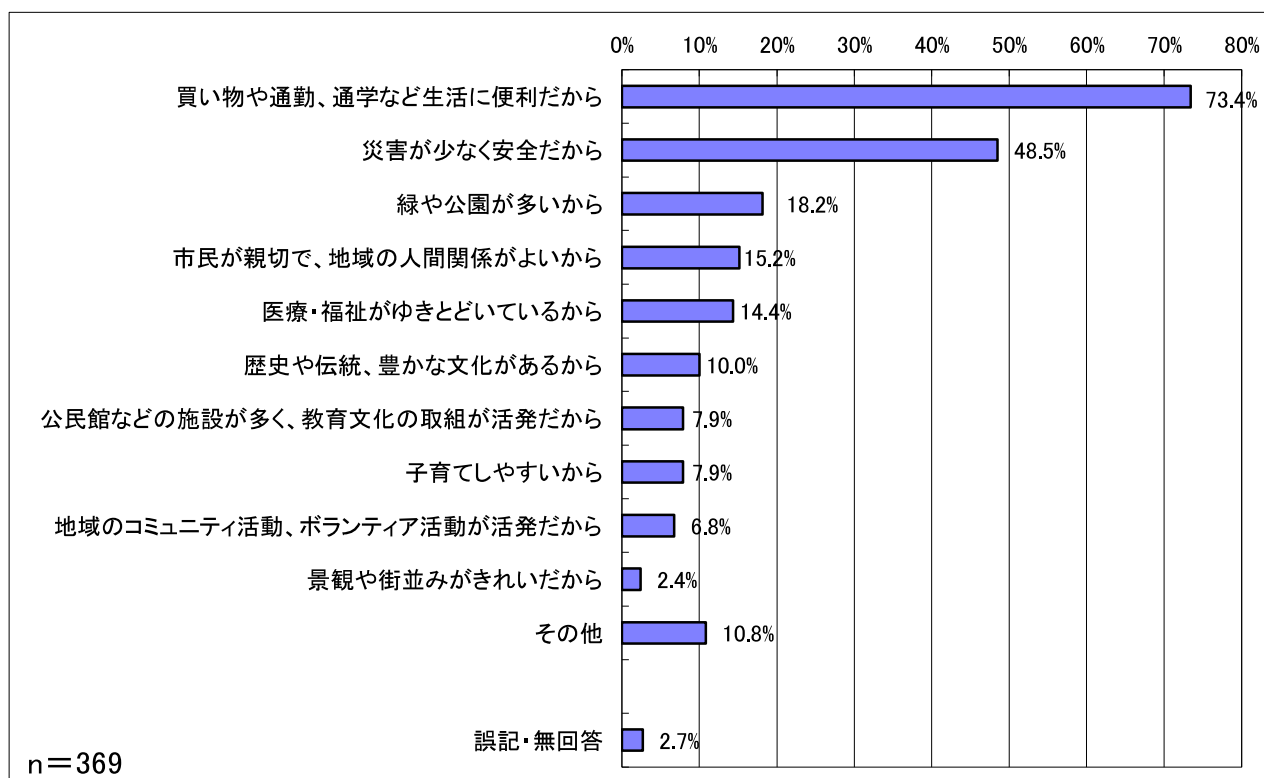


問4 住みたい(住みたくない)と思う理由は何ですか。最も近い理由を下欄からそれぞれお選びください。

問3で「住みたい」と答えた人のみ回答

問4-1 「住みたい理由」を教えてください。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:369人	件数	割合	順位
買い物や通勤、通学など生活に便利だから	271	73.4%	1
災害が少なく安全だから	179	48.5%	2
緑や公園が多いから	67	18.2%	3
市民が親切で、地域の人間関係がよいから	56	15.2%	4
医療・福祉がゆきとどいているから	53	14.4%	5
歴史や伝統、豊かな文化があるから	37	10.0%	6
公民館などの施設が多く、教育文化の取組が活発だから	29	7.9%	7
子育てしやすいから	29	7.9%	7
地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発だから	25	6.8%	9
景観や街並みがきれいだから	9	2.4%	10
その他	40	10.8%	—
誤記・無回答	10	2.7%	



今後も蔵市に住みたいと答えた人に、その理由をたずねたところ、「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」が73.4%で最も多く、次いで「災害が少なく安全だから」が48.5%、「緑や公園が多いから」が18.2%と続いています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、住みたい理由について、3位以降の項目の構成に多少の変動はありますが、1位は「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」、2位は「災害が少なく安全だから」となっています。
※令和4年度に選択肢を見直し。

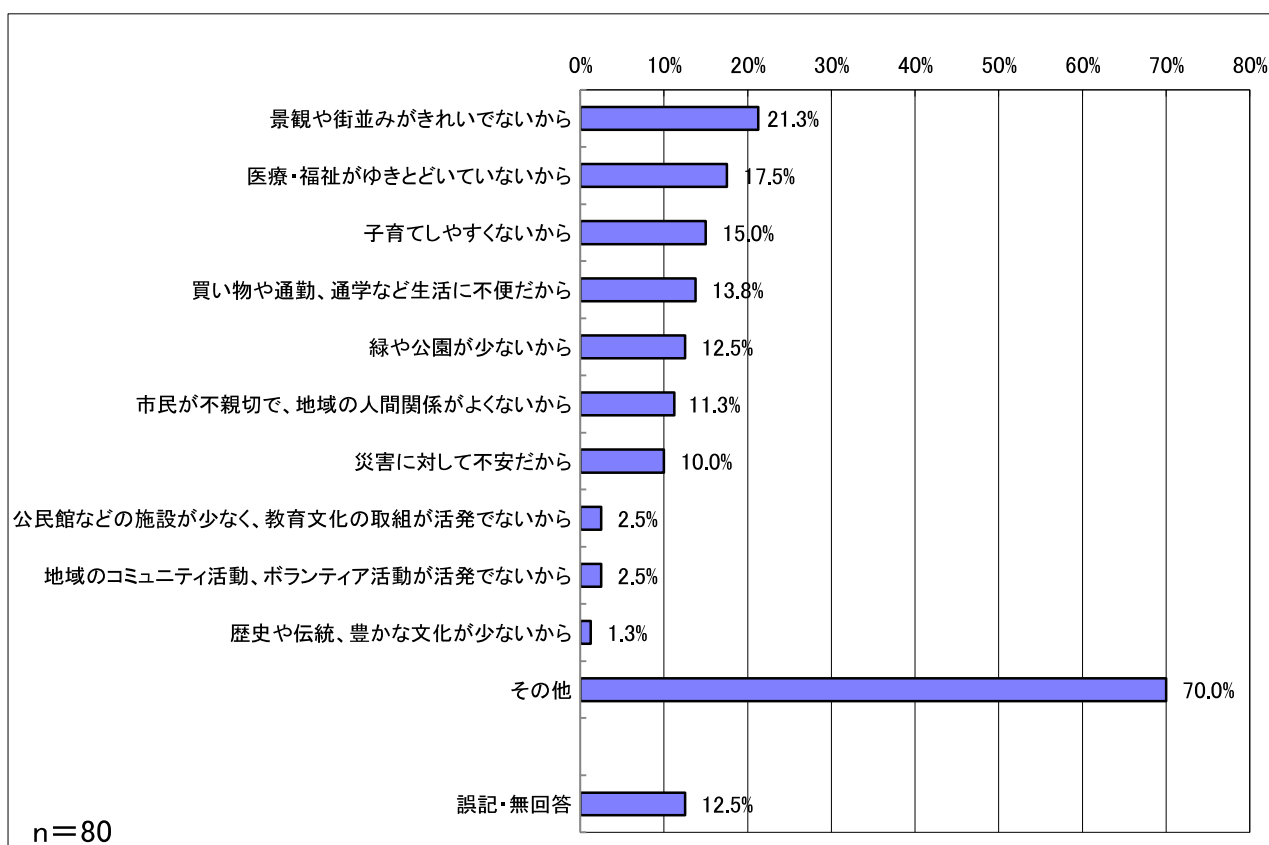
●住みたい理由 上位5位(令和4年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和4年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 73.7%	災害が少なく安全だから 47.4%	医療・福祉がゆきとどいているから 18.8%	緑や公園が多いから 17.5%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.0%
令和5年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 75.3%	災害が少なく安全だから 48.5%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.3%	緑や公園が多いから 14.9%	公民館などの施設が多く、教育文化の取組が活発だから 地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発だから 11.5%
令和6年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 75.5%	災害が少なく安全だから 49.6%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 21.5%	医療・福祉がゆきとどいているから 16.1%	緑や公園が多いから 15.7%
今回	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 73.4%	災害が少なく安全だから 48.5%	緑や公園が多いから 18.2%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.2%	医療・福祉がゆきとどいているから 14.4%

問3で「住みたくない」と答えた人のみ回答

問4-2 「住みたくない理由」を教えてください。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:80人	件数	割合	順位
景観や街並みがきれいでないから	17	21.3%	1
医療・福祉がゆきとどいていないから	14	17.5%	2
子育てしやすくないから	12	15.0%	3
買い物や通勤、通学など生活に不便だから	11	13.8%	4
緑や公園が少ないから	10	12.5%	5
市民が不親切で、地域の人間関係がよくないから	9	11.3%	6
災害に対して不安だから	8	10.0%	7
公民館などの施設が少なく、教育文化の取組が活発でないから	2	2.5%	8
地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発でないから	2	2.5%	8
歴史や伝統、豊かな文化が少ないから	1	1.3%	10
その他	56	70.0%	—
誤記・無回答	10	12.5%	



蔵市に住みたくないと答えた人に対し、その理由をたずねたところ、「景観や街並みがきれいでないから」が21.3%と最も多く、次いで「医療・福祉がゆきとどいていないから」が17.5%、「子育てしやすくないから」が15.0%と続いています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、上位の項目の構成に多少の変動はありますが、1位は「景観や街並みがきれいでないから」となっています。

※母数が少ないことを考慮する必要があります。

※令和4年度に選択肢を見直し。

●住みたくない理由 上位5位(令和4年度からの推移)

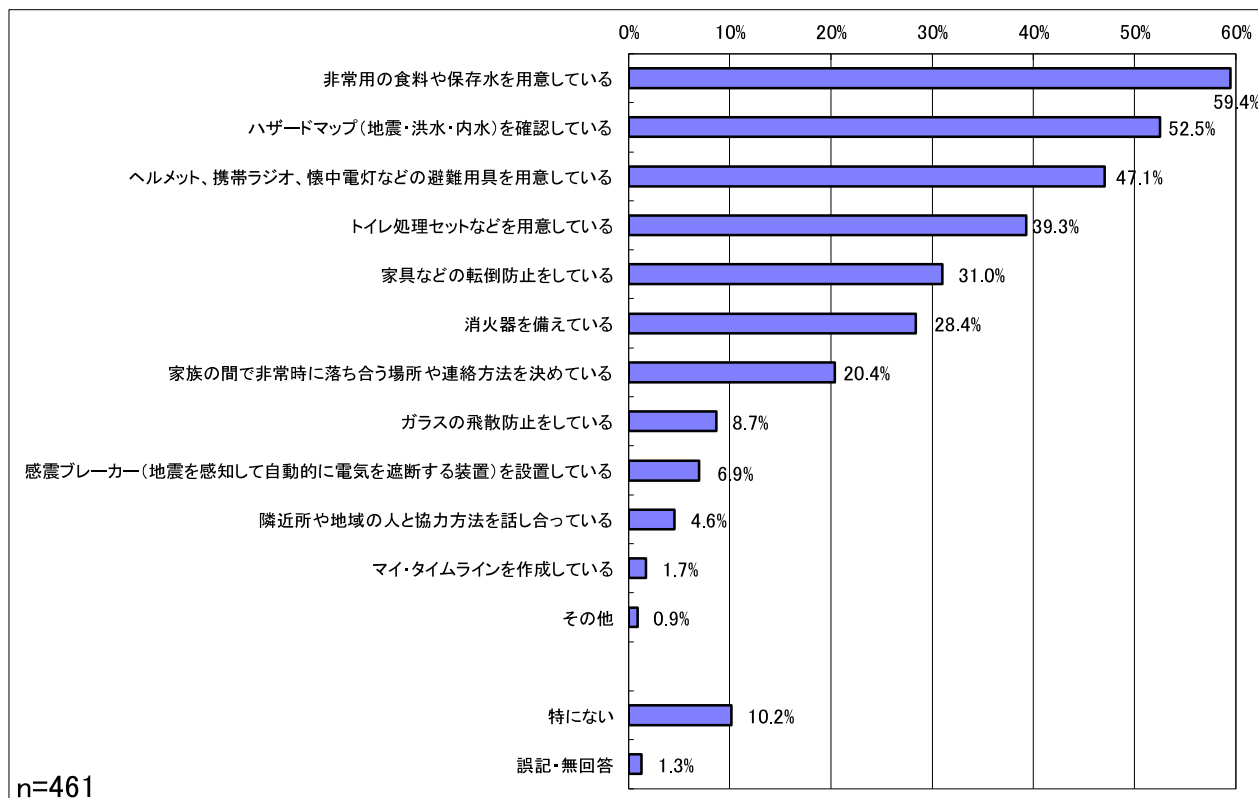
	1位	2位	3位	4位	5位
令和4年度	景観や街並みがきれいでないから 31.4%	医療・福祉がゆきとどいていないから 22.5%	子育てしやすすくないから 17.6%	買い物や通勤、通学など生活に不便だから 13.7%	災害に対して不安だから 市民が不親切で、地域の人間関係がよくないから 11.8%
令和5年度	景観や街並みがきれいでないから 24.2%	災害に対して不安だから 18.2%	緑や公園が少ないから 医療・福祉がゆきとどいていないから 市民が不親切で、地域の人間関係がよくないから 12.1%		
令和6年度	景観や街並みがきれいでないから 29.0%	緑や公園が少ないから 16.1%	災害に対して不安だから 買い物や通勤、通学など生活に不便だから 医療・福祉がゆきとどいていないから 子育てしやすすくないから 12.9%		
今回	景観や街並みがきれいでないから 21.3%	医療・福祉がゆきとどいていないから 17.5%	子育てしやすすくないから 15.0%	買い物や通勤、通学など生活に不便だから 13.8%	緑や公園が少ないから 12.5%

【まちづくり】

<防災について>

問5 あなたの家では、地震や風水害などの災害に備えて何か準備をしていますか。
(☒チェックはいくつでも)

回答対象者:461人	件数	割合	順位
非常用の食料や保存水を用意している	274	59.4%	1
ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している	242	52.5%	2
ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している	217	47.1%	3
トイレ処理セットなどを用意している	181	39.3%	4
家具などの転倒防止をしている	143	31.0%	5
消火器を備えている	131	28.4%	6
家族の間で非常時に落ち合う場所や連絡方法を決めている	94	20.4%	7
ガラスの飛散防止をしている	40	8.7%	8
感震ブレーカー(地震を感じて自動的に電気を遮断する装置)を設置している	32	6.9%	9
隣近所や地域の人と協力方法を話し合っている	21	4.6%	10
マイ・タイムラインを作成している	8	1.7%	11
その他	4	0.9%	—
特にない	47	10.2%	
誤記・無回答	6	1.3%	



災害への備えについてたずねたところ、「非常用の食料や保存水を用意している」が59.4%で最も多く、次いで「ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している」が52.5%、「ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している」が47.1%となっています。

また、9割近い人が何らかの災害に対する備えをしていると回答しています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、多少の変動はありますが、「非常用の食料や保存水を用意している」、「ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している」、「ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している」の項目が上位である構成に変化はありません。

※令和4年度に選択肢を見直し。

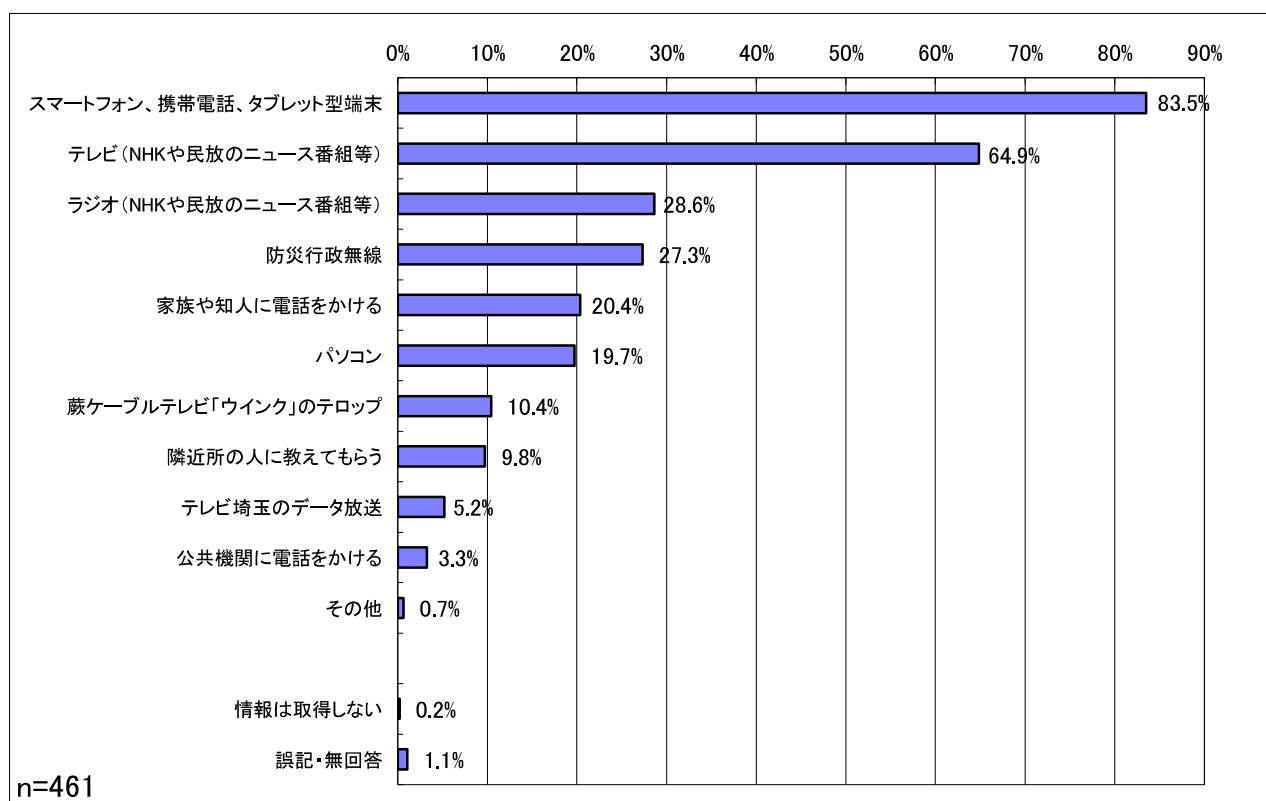
●災害に備えて準備していること 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	非常用飲料水を用意している 52.3%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 47.0%	非常食を用意している 41.7%	消火器を備えている 29.8%	簡易トイレやトイレ処理セットを用意している 25.2%
令和4年度	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 58.4%	非常用の食料や保存水を用意している 57.5%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 51.6%	家具などの転倒防止をしている 33.3%	消火器を備えている 33.1%
令和5年度	非常用の食料や保存水を用意している 51.3%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 49.3%	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 48.7%	家具などの転倒防止をしている 32.4%	消火器を備えている 31.1%
令和6年度	非常用の食料や保存水を用意している 55.4%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 48.6%	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 46.4%	家具などの転倒防止をしている 31.8%	トイレ処理セットなどを用意している 31.5%
今回	非常用の食料や保存水を用意している 59.4%	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 52.5%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 47.1%	トイレ処理セットなどを用意している 39.3%	家具などの転倒防止をしている 31.0%

問6

あなたは災害が発生した場合、どのような方法で情報を取得しますか。
(☑チェックはいくつでも)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末	385	83.5%	1
テレビ(NHKや民放のニュース番組等)	299	64.9%	2
ラジオ(NHKや民放のニュース番組等)	132	28.6%	3
防災行政無線	126	27.3%	4
家族や知人に電話をかける	94	20.4%	5
パソコン	91	19.7%	6
蕨ケーブルテレビ「ウイंक」のテロップ	48	10.4%	7
隣近所の人に教えてもらう	45	9.8%	8
テレビ埼玉のデータ放送	24	5.2%	9
公共機関に電話をかける	15	3.3%	10
その他	3	0.7%	—
情報は取得しない	1	0.2%	
誤記・無回答	5	1.1%	



災害が発生した場合、どのような方法で情報を取得するかたずねたところ、「スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末」が83.5%で最も多く、次いで「テレビ(NHKや民放のニュース番組等)」が64.9%となっています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、上位の構成に大きな変化はありませんが、1位の「スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末」は80%前後となっており、情報取得媒体としての重要度が高い傾向が見られます。

※令和4年度は同項目なし。

●災害発生時の情報取得方法 上位5位(令和3年度からの推移)

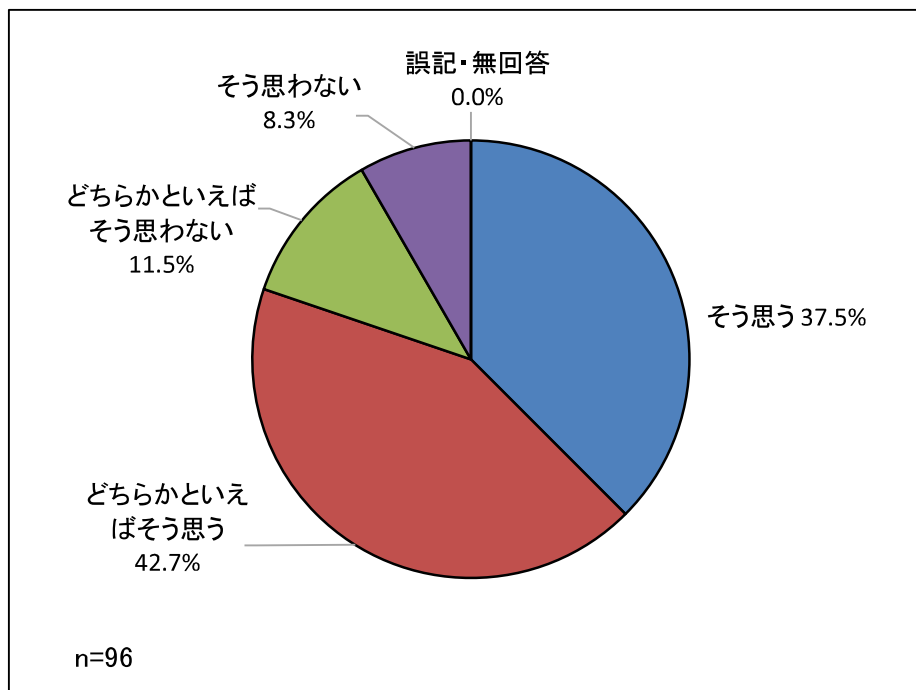
	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 79.0%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 73.5%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 30.7%	防災行政無線 24.7%	パソコン 17.9%
令和4年度					
令和5年度	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 84.8%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 72.2%	防災行政無線 29.1%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 25.6%	家族や知人に電話をかける 17.8%
令和6年度	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 82.7%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 68.2%	防災行政無線 27.3%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 27.0%	家族や知人に電話をかける 21.2%
今回	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 83.5%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 64.9%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 28.6%	防災行政無線 27.3%	家族や知人に電話をかける 20.4%

<子育てについて>

問7～問9までは、18歳未満(高校卒業程度まで)のお子さんがある保護者の方のみ回答

問7 蕨市は子育てしやすいまちだと思いますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者: 96人	件数	割合	順位
そう思う	36	37.5%	2
どちらかといえばそう思う	41	42.7%	1
どちらかといえばそう思わない	11	11.5%	3
そう思わない	8	8.3%	4
誤記・無回答	0	0.0%	

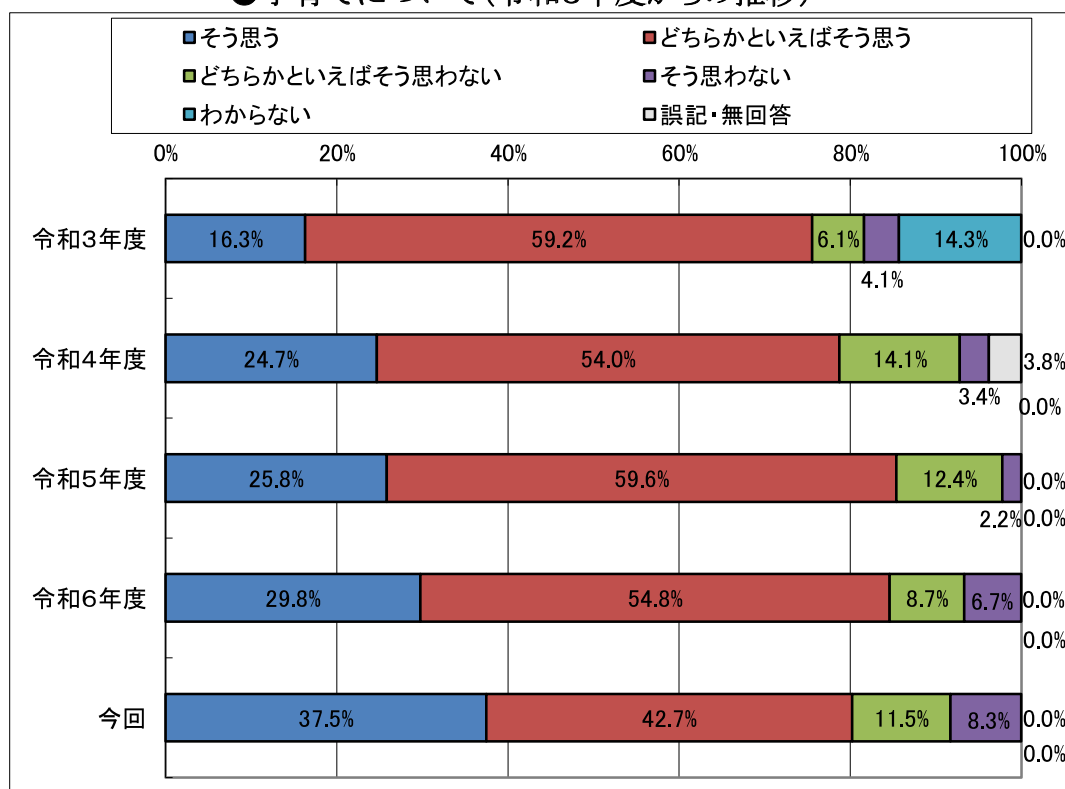


蕨市は子育てしやすいまちだと思うかたずねたところ、「そう思う」37.5%、「どちらかといえばそう思う」42.7%を合わせて、80.2%の方が子育てしやすいと感じていることがわかります。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」は合わせて20%以下となっています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は、80%前後で推移しています。
 ※令和3年度調査は、全数を回答対象としたうちから18歳未満の子がいる方の回答を抽出したものであり、また、「わからない」の選択肢もあることから参考値となります。

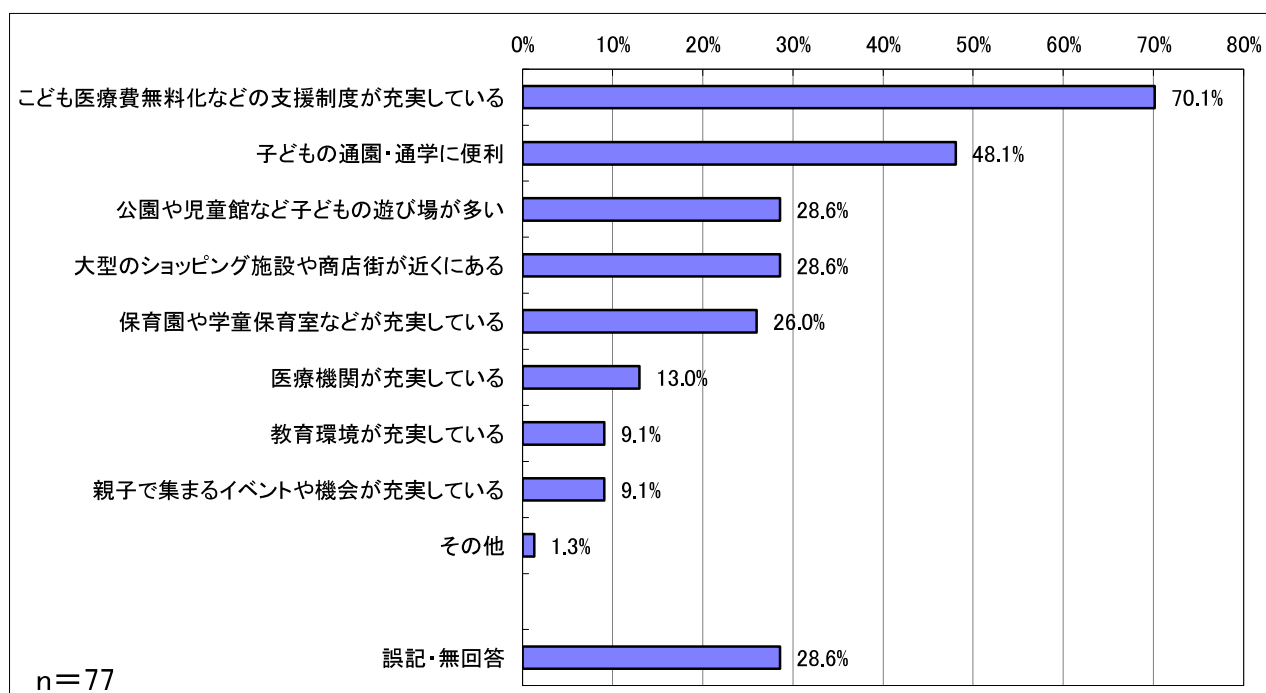
●子育てについて(令和3年度からの推移)



問7で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人のみ回答

問8 子育てがしやすいと思う理由は何ですか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:77人	件数	割合	順位
こども医療費無料化などの支援制度が充実している	54	70.1%	1
子どもの通園・通学に便利	37	48.1%	2
公園や児童館など子どもの遊び場が多い	22	28.6%	3
大型のショッピング施設や商店街が近くにある	22	28.6%	3
保育園や学童保育室などが充実している	20	26.0%	5
医療機関が充実している	10	13.0%	6
教育環境が充実している	7	9.1%	7
親子で集まるイベントや機会が充実している	7	9.1%	7
その他	1	1.3%	-
誤記・無回答	22	28.6%	



子育てがしやすいと思う理由については、「こども医療費無料化などの支援制度が充実している」で70.1%と最も多く、次いで「子どもの通園・通学に便利」が48.1%となっています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、多少の変動はありますが、「こども医療費無料化などの支援制度が充実している」、「子どもの通園・通学に便利」の項目が上位である構成に変化はありません。

※令和4年度、令和6年度に選択肢の表現を見直し。

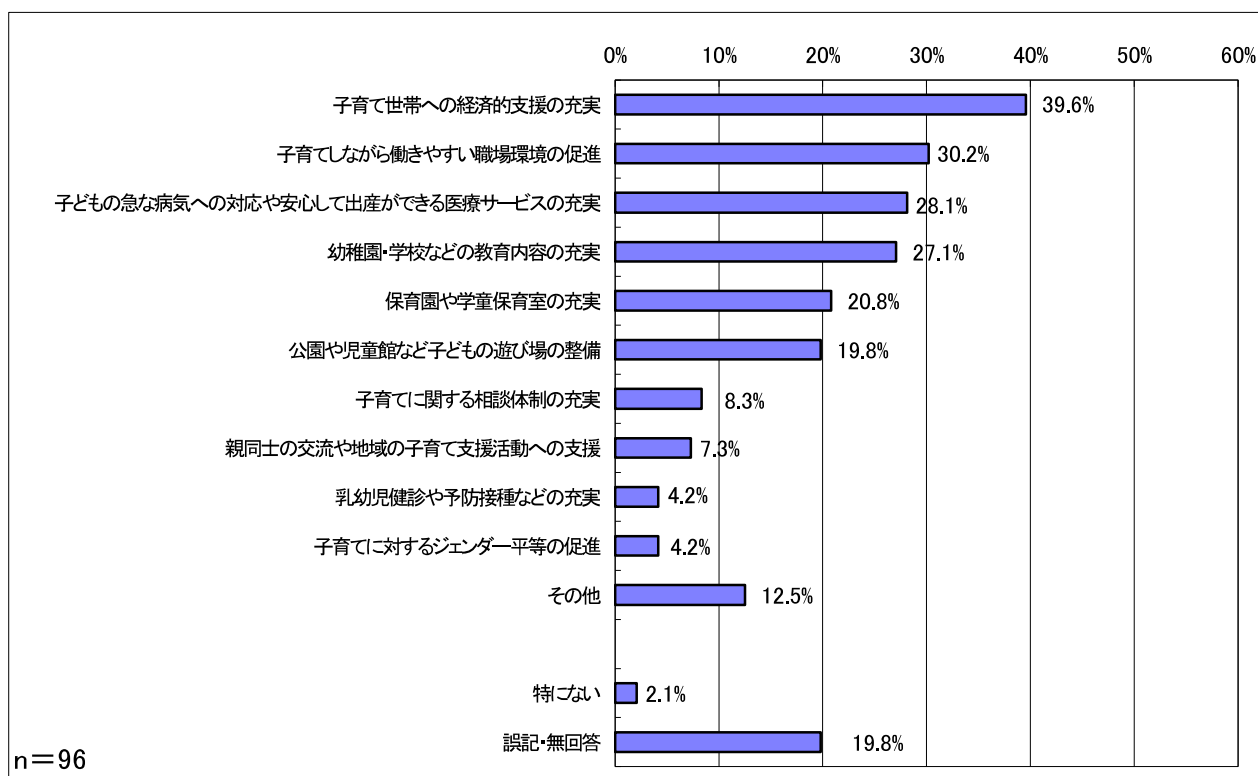
●子育てがしやすいと思う理由 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	子どもの通園・通学に便利 57.2%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 37.2%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 32.2%	こども医療費支給制度などの支援施策が充実している 30.0%	医療機関が充実している 16.1%
令和4年度	こども医療費などの支援制度が充実している 69.6%	子どもの通園・通学に便利 43.5%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 37.7%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 28.5%	保育環境(保育園など)が充実している 23.7%
令和5年度	こども医療費などの支援制度が充実している 65.8%	子どもの通園・通学に便利 48.7%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 31.6%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 28.9%	医療機関が充実している 21.1%
令和6年度	こども医療費無料化などの支援制度が充実している 73.9%	子どもの通園・通学に便利 47.7%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 31.8%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 21.6%	保育園や学童保育室などが充実している 20.5%
今回	こども医療費無料化などの支援制度が充実している 70.1%	子どもの通園・通学に便利 48.1%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 大型のショッピング施設や商店街が近くにある 28.6%	保育園や学童保育室などが充実している 26.0%	

問9

蔵市をより子育てしやすいまちにするためには、どのようなことが大切だと思いますか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 96人	件数	割合	順位
子育て世帯への経済的支援の充実	38	39.6%	1
子育てしながら働きやすい職場環境の促進	29	30.2%	2
子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実	27	28.1%	3
幼稚園・学校などの教育内容の充実	26	27.1%	4
保育園や学童保育室の充実	20	20.8%	5
公園や児童館など子どもの遊び場の整備	19	19.8%	6
子育てに関する相談体制の充実	8	8.3%	7
親同士の交流や地域の子育て支援活動への支援	7	7.3%	8
乳幼児健診や予防接種などの充実	4	4.2%	9
子育てに対するジェンダー平等の促進	4	4.2%	9
その他	12	12.5%	—
特になし	2	2.1%	
誤記・無回答	19	19.8%	



蔵市をより子育てしやすいまちにするために大切なことをたずねたところ、「子育て世帯への経済的支援の充実」が39.6%で最も多く、次いで「子育てしながら働きやすい職場環境の促進」が30.2%、「子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実」が28.1%と続いています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、「子育て世帯への経済的支援の充実」が1位となっています。
※令和4年度に設問・選択肢を見直し

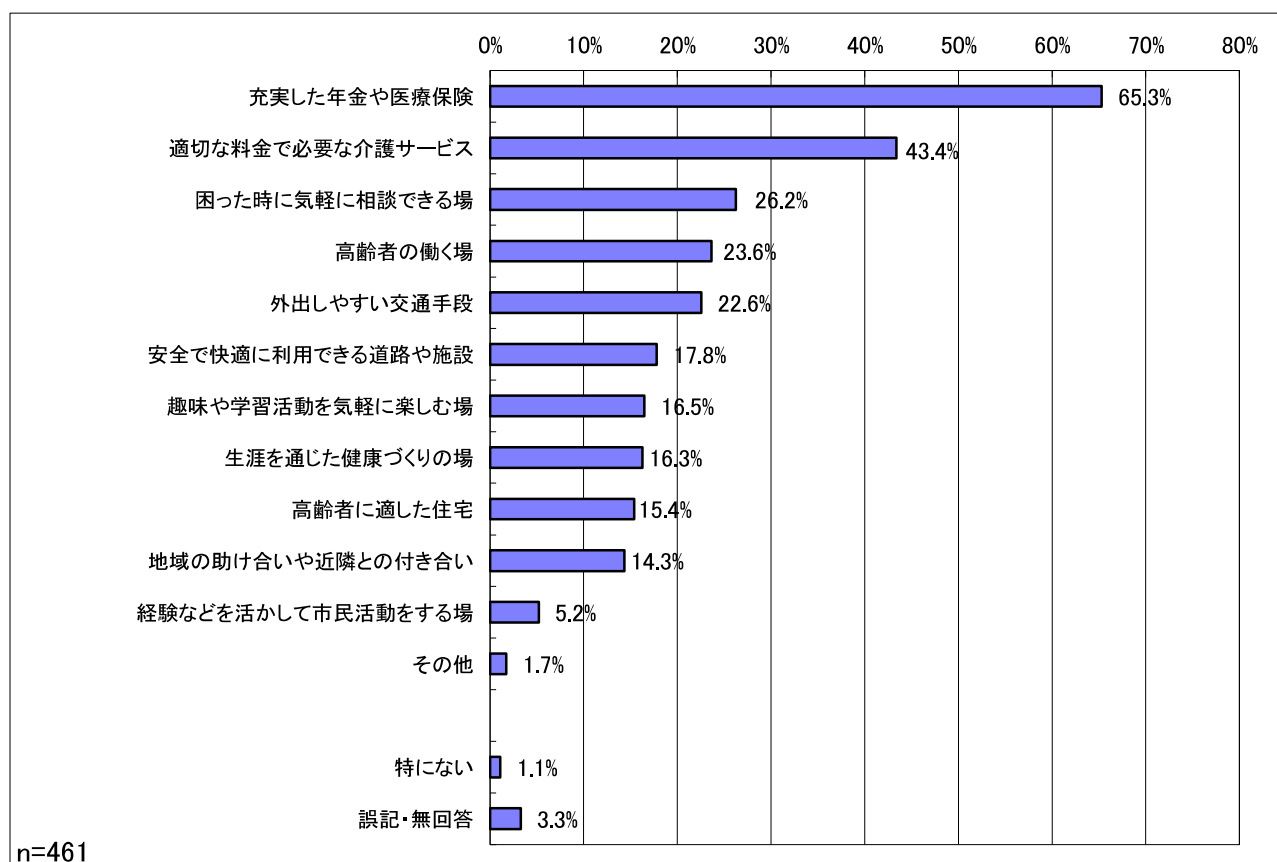
●子育てしやすいまちにするため大切だと思うこと 上位5位(令和4年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和4年度	子育て世帯への経済的支援の充実 47.1%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 35.0%	子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 30.8%	子育てしながら働きやすい職場環境の促進 27.8%	公園や児童館など子どもの遊び場の整備 27.0%
令和5年度	子育て世帯への経済的支援の充実 57.3%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 公園や児童館など子どもの遊び場の整備 34.8%		子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 31.5%	保育園や学童保育室の充実 24.7%
令和6年度	子育て世帯への経済的支援の充実 52.9%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 30.8%	子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 25.0%	保育園や学童保育室の充実 公園や児童館など子どもの遊び場の整備 23.1%	
今回	子育て世帯への経済的支援の充実 39.6%	子育てしながら働きやすい職場環境の促進 30.2%	子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 28.1%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 27.1%	保育園や学童保育室の充実 20.8%

<高齢期に大切なことについて>

問10 高齢期を生き生きと過ごせるまちにするため、どのような環境が大切だと思いますか。
(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 461人		件数	割合	順位
充実した年金や医療保険		301	65.3%	1
適切な料金で必要な介護サービス		200	43.4%	2
困った時に気軽に相談できる場		121	26.2%	3
高齢者の働く場		109	23.6%	4
外出しやすい交通手段		104	22.6%	5
安全で快適に利用できる道路や施設		82	17.8%	6
趣味や学習活動を気軽に楽しむ場		76	16.5%	7
生涯を通じた健康づくりの場		75	16.3%	8
高齢者に適した住宅		71	15.4%	9
地域の助け合いや近隣との付き合い		66	14.3%	10
経験などを活かして市民活動をする場		24	5.2%	11
その他		8	1.7%	-
特にない		5	1.1%	
誤記・無回答		15	3.3%	



高齢期を生き生きと過ごせるまちにするために大切な環境についてたずねたところ、「充実した年金や医療保険」が65.3%で最も多く、次いで「適切な料金で必要な介護サービス」の43.4%と、高齢期の生活基盤・医療・福祉が充実した環境を必要とする回答が多くなっています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、3位以下の項目は毎年入れ替わっていますが、上位の項目の構成に大きな変化はありません。

※令和6年度に選択肢を見直し。

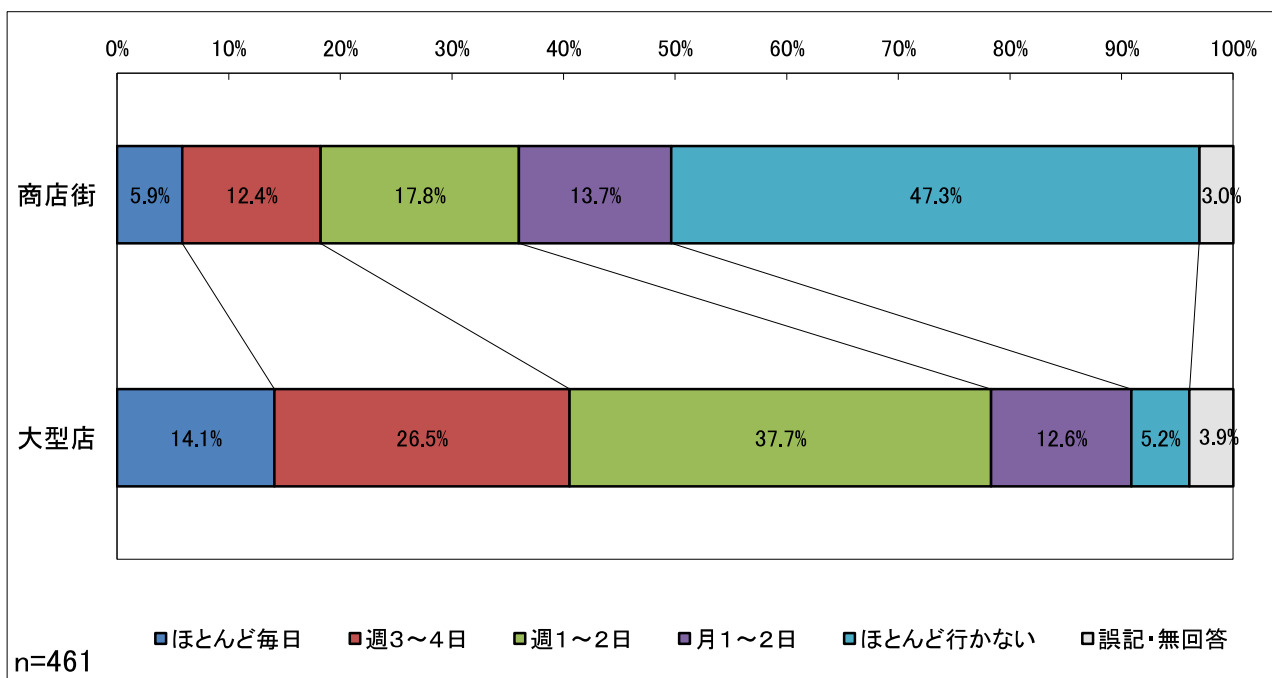
●高齢期を生き生きと過ごせるまちにするために大切な環境 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	充実した年金や医療保険 68.4%	適切な料金で必要な介護サービス 49.4%	安全で快適に利用できる道路や施設、交通機関 22.5%	困った時に気軽に相談できる場 22.3%	高齢者に適した住宅 20.3%
令和4年度	充実した年金や医療保険 63.5%	適切な料金で必要な介護サービス 48.8%	高齢者の働く場 26.3%	困った時に気軽に相談できる場 25.5%	安全で快適に利用できる道路や施設、交通機関 22.1%
令和5年度	充実した年金や医療保険 69.6%	適切な料金で必要な介護サービス 52.2%	困った時に気軽に相談できる場 30.4%	安全で快適に利用できる道路や施設、交通機関 23.3%	趣味や学習活動を気軽に楽しむ場 20.9%
令和6年度	充実した年金や医療保険 64.6%	適切な料金で必要な介護サービス 43.0%	高齢者の働く場 困った時に気軽に相談できる場 25.5%		外出しやすい交通手段 23.2%
今回	充実した年金や医療保険 65.3%	適切な料金で必要な介護サービス 43.4%	困った時に気軽に相談できる場 26.2%	高齢者の働く場 23.6%	外出しやすい交通手段 22.6%

<にぎわいづくりについて>

問11 あなたが商店街や大型店(スーパーマーケット、デパート)へ行く頻度について、
あてはまるものをお選びください。(☑チェックはそれぞれ1つ)

	商店街			大型店		
回答対象者: 461人	件数	割合	順位	件数	割合	順位
ほとんど毎日	27	5.9%	5	65	14.1%	3
週3～4日	57	12.4%	4	122	26.5%	2
週1～2日	82	17.8%	2	174	37.7%	1
月1～2日	63	13.7%	3	58	12.6%	4
ほとんど行かない	218	47.3%	1	24	5.2%	5
誤記・無回答	14	3.0%		18	3.9%	



商店街や大型店(スーパーマーケット、デパート)へ買い物に行く頻度をたずねたところ、「ほとんど毎日」「週3～4日」「週1～2日」の割合の合計は、商店街の36.1%に対し、大型店は78.3%で2倍以上になっています。

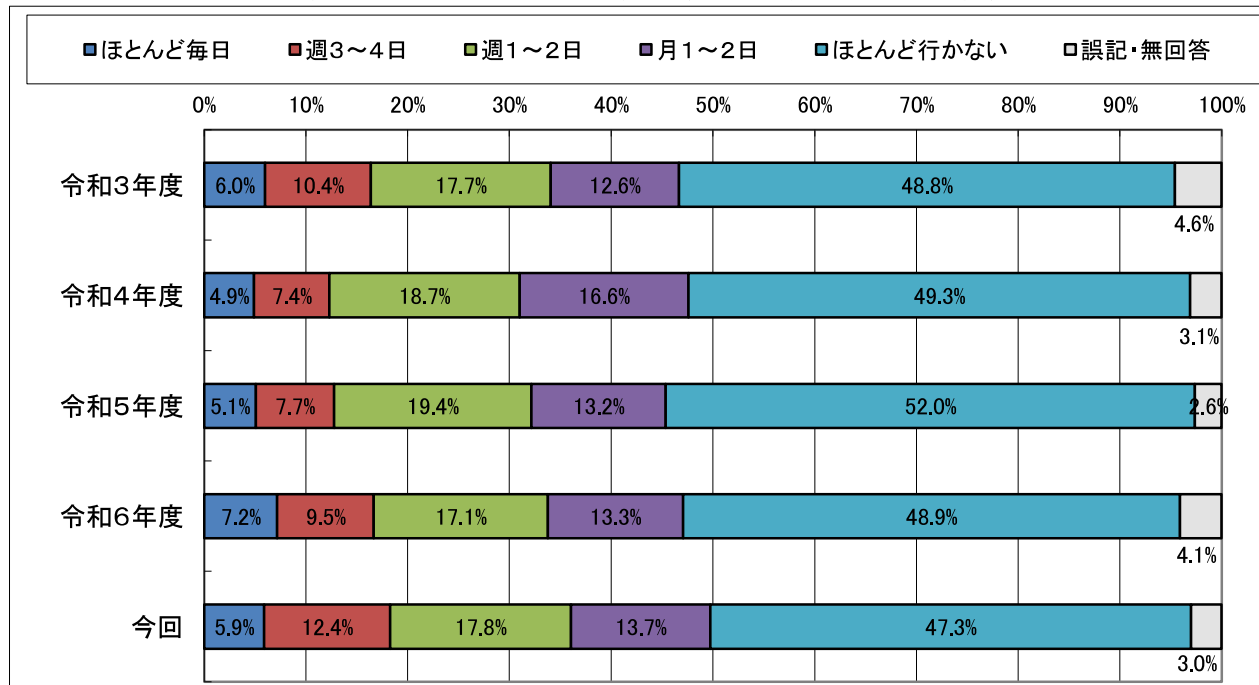
また、「ほとんど行かない」が商店街の47.3%に対し、大型店は5.2%となっています。

<経年変化>

【商店街】

近年の推移を見ると、商店街に買い物に行く頻度は、週1回以上の方が30%以上で推移しています。

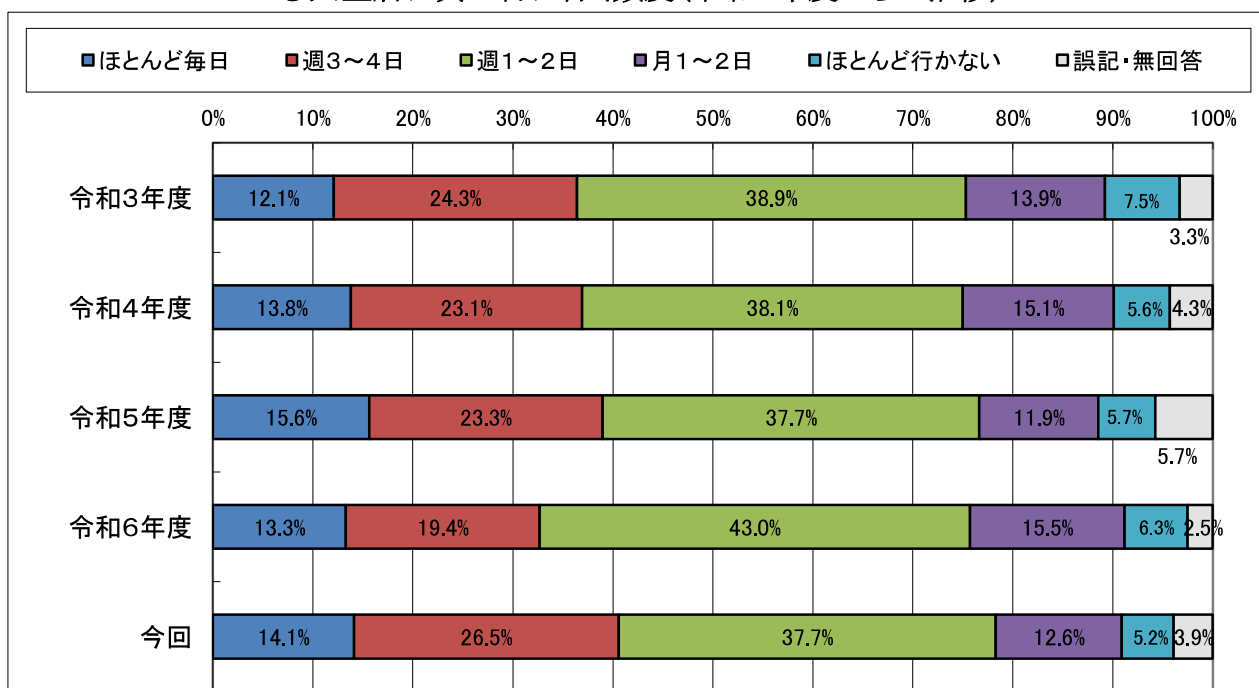
●商店街に買い物に行く頻度(令和3年度からの推移)



【大型店】

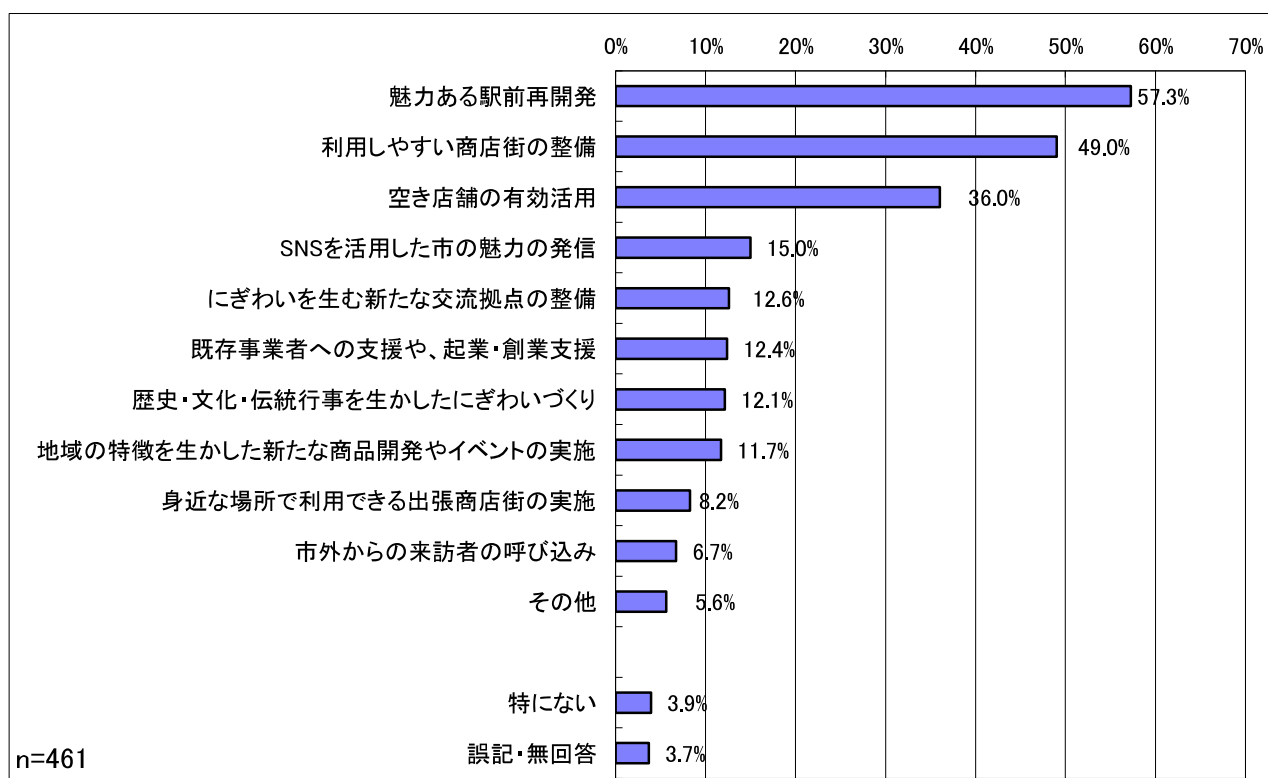
近年の推移を見ると、大型店に買い物に行く頻度が週1日以上の方が75%以上で推移しています。

●大型店に買い物に行く頻度(令和3年度からの推移)



問12 にぎわい創出や商業振興のために、どのようなことが大切だと思いますか。
(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
魅力ある駅前再開発	264	57.3%	1
利用しやすい商店街の整備	226	49.0%	2
空き店舗の有効活用	166	36.0%	3
SNSを活用した市の魅力の発信	69	15.0%	4
にぎわいを生む新たな交流拠点の整備	58	12.6%	5
既存事業者への支援や、起業・創業支援	57	12.4%	6
歴史・文化・伝統行事を生かしたにぎわいづくり	56	12.1%	7
地域の特徴を生かした新たな商品開発やイベントの実施	54	11.7%	8
身近な場所で利用できる出張商店街の実施	38	8.2%	9
市外からの来訪者の呼び込み	31	6.7%	10
その他	26	5.6%	—
特にない	18	3.9%	
誤記・無回答	17	3.7%	

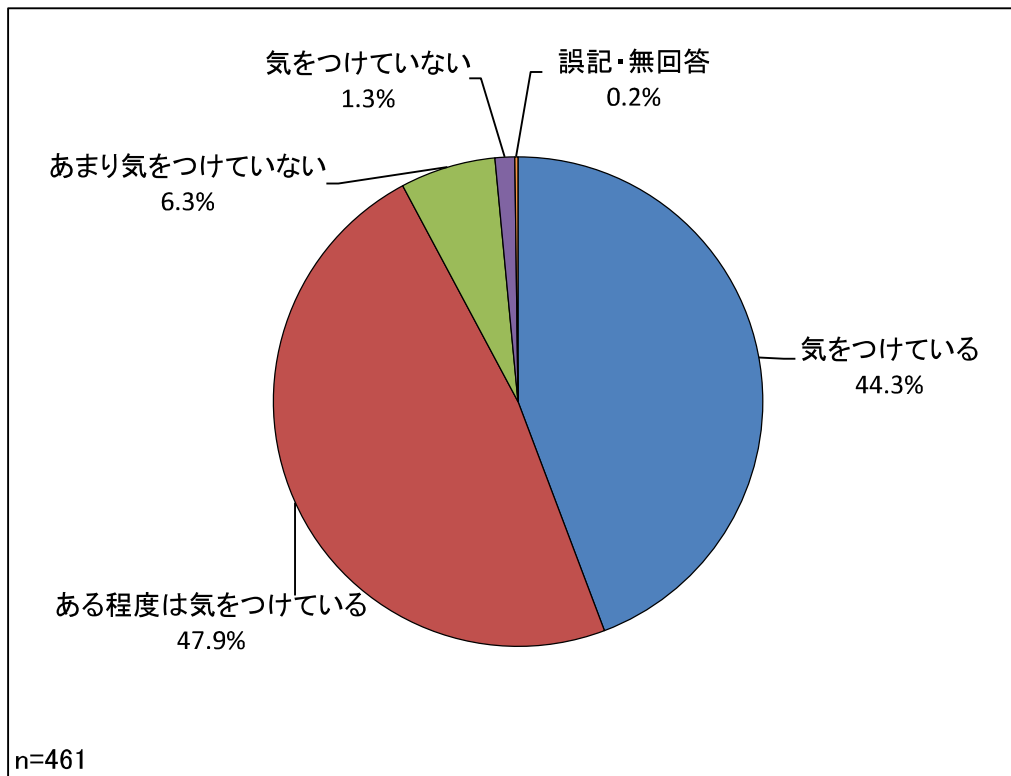


にぎわい創出や商業振興のために、取り組むべきことについてたずねたところ、「魅力ある駅前再開発」が57.3%と最も多く、次いで「利用しやすい商店街の整備」が49.0%、「空き店舗の有効活用」が36.0%となっています。

<健康づくりについて>

問13 あなたは、日頃、自分の健康に気をつけていますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
気をつけている	204	44.3%	2
ある程度は気をつけている	221	47.9%	1
あまり気をつけていない	29	6.3%	3
気をつけていない	6	1.3%	4
誤記・無回答	1	0.2%	

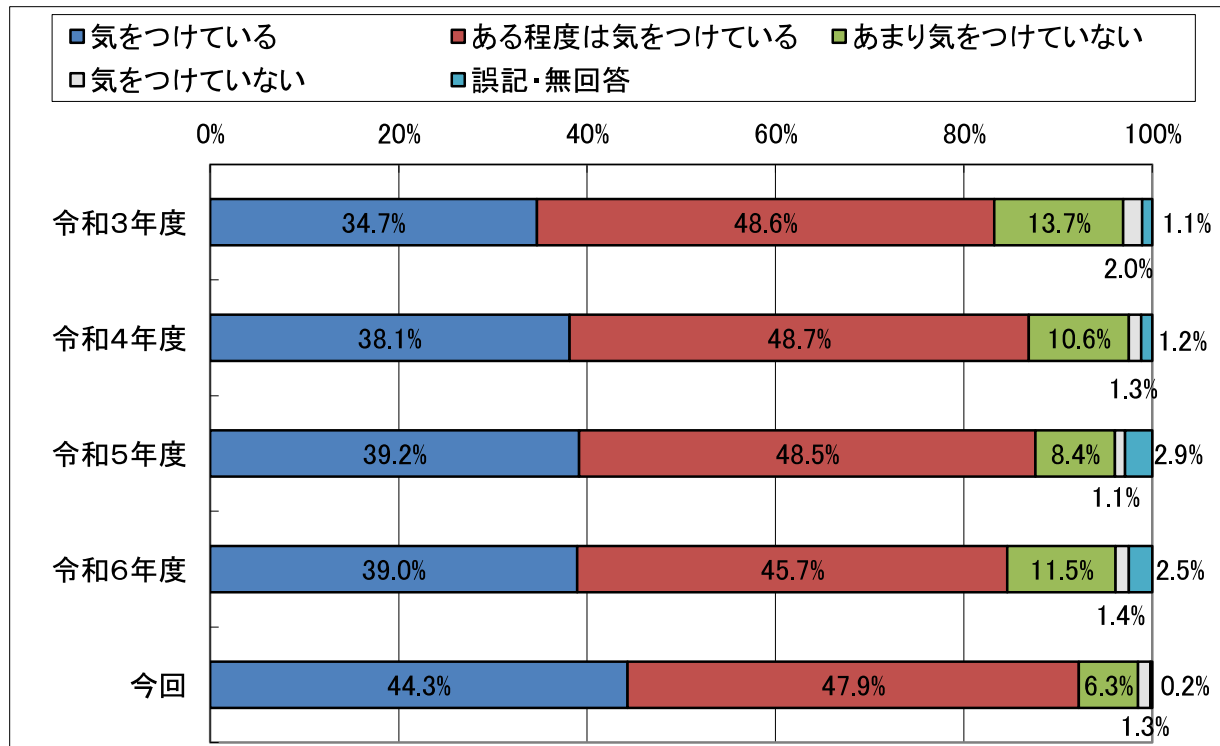


自分の健康にどのくらい気をつけているかたずねたところ、「気をつけている」、「ある程度は気をつけている」を合わせると、92.2%の人が日頃から自分の健康に気をつけているという結果になっています。

<経年変化>

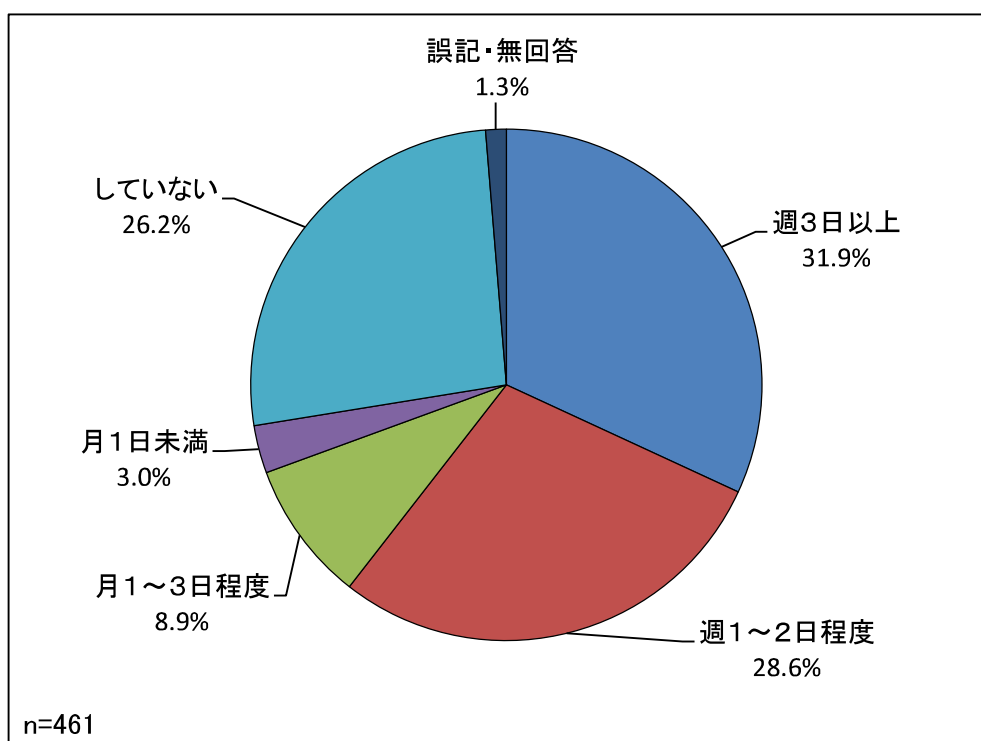
近年の推移を見ると、日頃、自分の健康に気をつけている人の割合は、80～90％前後で推移しています。

●健康に対する意識(令和3年度からの推移)



問14 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツをしていますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
週3日以上	147	31.9%	1
週1～2日程度	132	28.6%	2
月1～3日程度	41	8.9%	4
月1日未満	14	3.0%	5
していない	121	26.2%	3
誤記・無回答	6	1.3%	

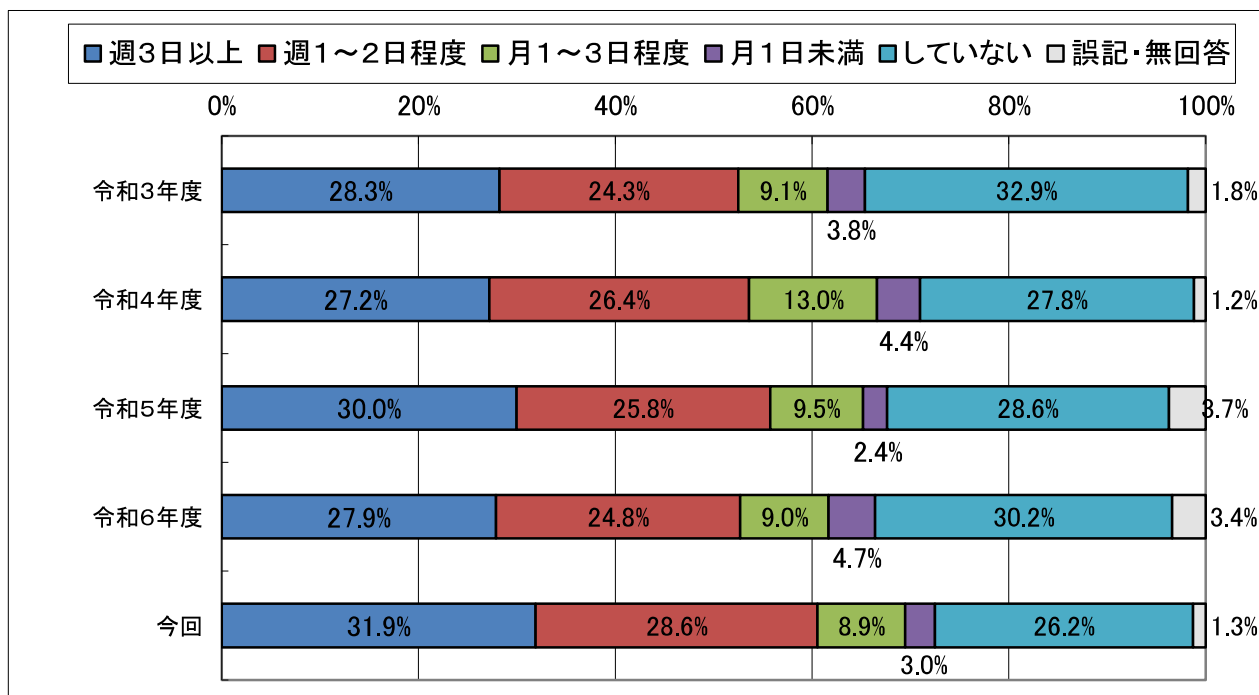


どのくらいの頻度で運動・スポーツをしているかたずねたところ、運動・スポーツを行っている人の中では、「週3日以上」が31.9%で最も多く、次いで「週1～2日程度」が28.6%、「月1～3日程度」が8.9%と続いており、60.5%の人が、週1日以上何らかの運動・スポーツをしているという結果になっています。

＜経年変化＞

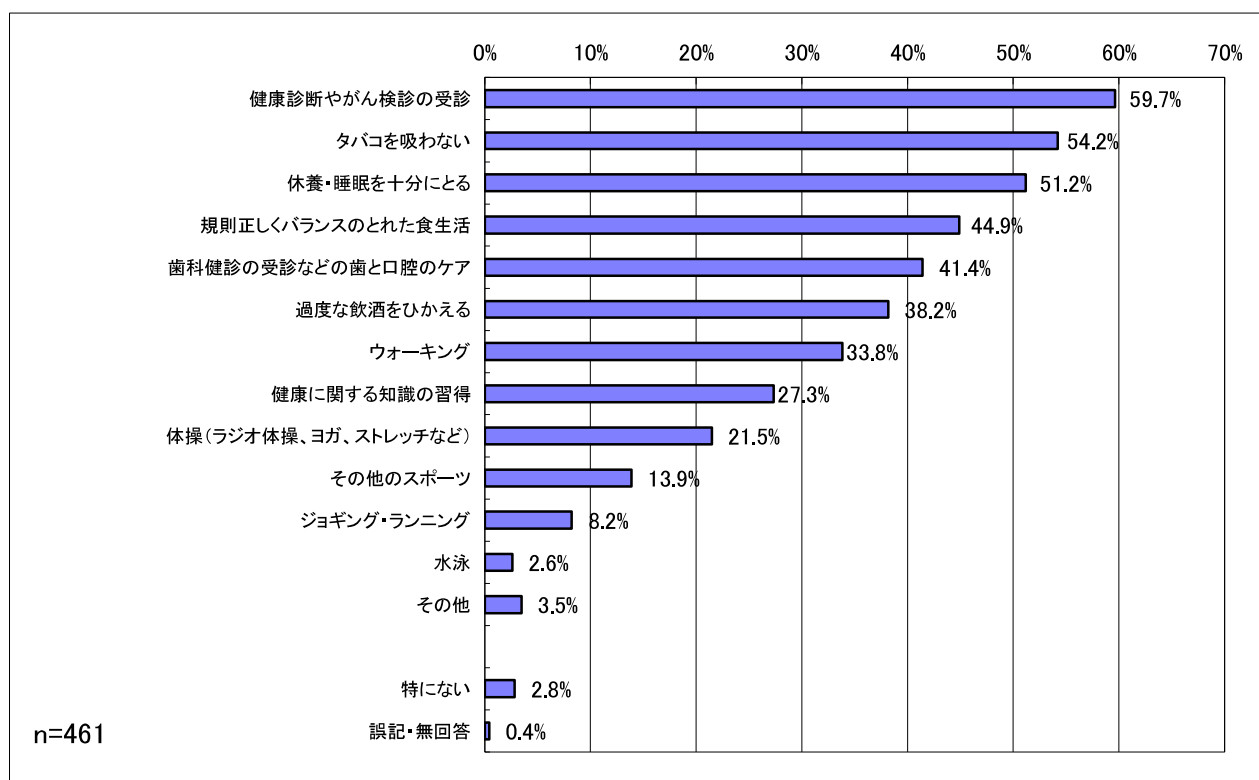
近年の推移を見ると、週1日以上運動・スポーツをしている人の割合は50～60％前後で推移しています。

●運動・スポーツをしている頻度（令和3年度からの推移）



問15 あなたは、健康のために行っていることはありますか。(☑チェックはいくつでも)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
健康診断やがん検診の受診	275	59.7%	1
タバコを吸わない	250	54.2%	2
休養・睡眠を十分にとる	236	51.2%	3
規則正しくバランスのとれた食生活	207	44.9%	4
歯科健診の受診などの歯と口腔のケア	191	41.4%	5
過度な飲酒をひかえる	176	38.2%	6
ウォーキング	156	33.8%	7
健康に関する知識の習得	126	27.3%	8
体操(ラジオ体操、ヨガ、ストレッチなど)	99	21.5%	9
その他のスポーツ	64	13.9%	10
ジョギング・ランニング	38	8.2%	11
水泳	12	2.6%	12
その他	16	3.5%	-
特になし	13	2.8%	
誤記・無回答	2	0.4%	

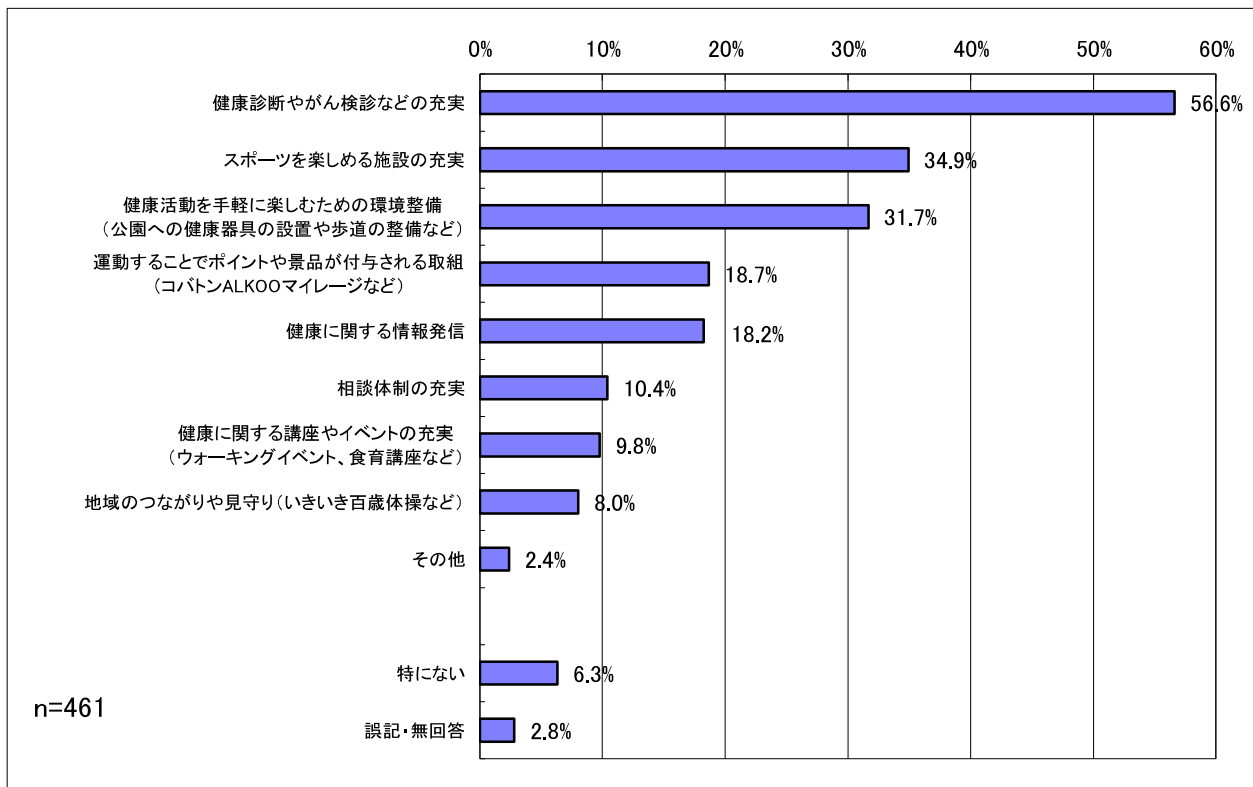


健康のために行っていることをたずねたところ、「健康診断やがん検診の受診」が59.7%と最も多く、次いで「タバコを吸わない」が54.2%、「休養・睡眠を十分にとる」が51.2%となっています。

問16

蕨市をより健康づくりに取り組みやすいまちにするためには、どのようなことが大切だと思いますか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
健康診断やがん検診などの充実	261	56.6%	1
スポーツを楽しめる施設の充実	161	34.9%	2
健康活動を手軽に楽しむための環境整備(公園への健康器具の設置や歩道の整備など)	146	31.7%	3
運動することでポイントや景品が付与される取組(コバトンALKOOマイレージなど)	86	18.7%	4
健康に関する情報発信	84	18.2%	5
相談体制の充実	48	10.4%	6
健康に関する講座やイベントの充実(ウォーキングイベント、食育講座など)	45	9.8%	7
地域のつながりや見守り(いきいき百歳体操など)	37	8.0%	8
その他	11	2.4%	—
特にない	29	6.3%	
誤記・無回答	13	2.8%	

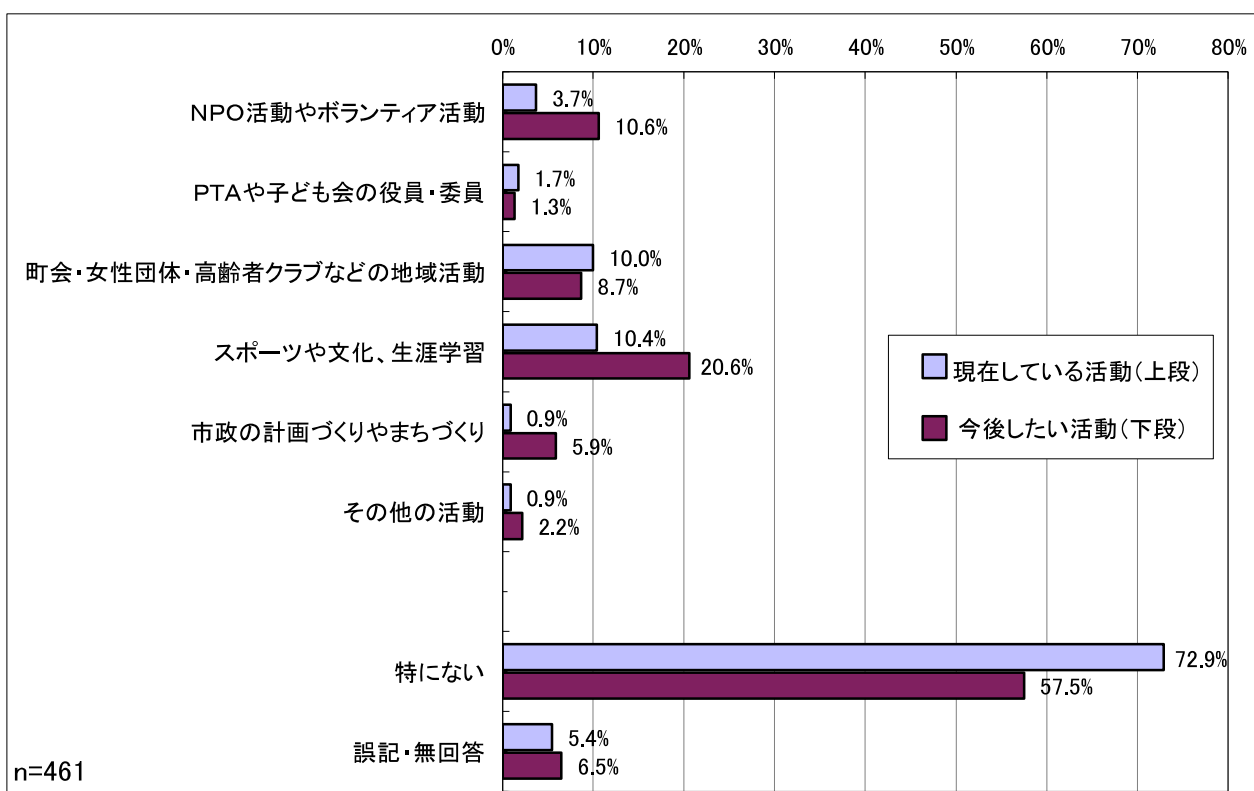


健康づくりに取り組みやすいまちにするため大切なことをたずねたところ、「健康診断やがん検診などの充実」が56.6%と最も多く、次いで「スポーツを楽しめる施設の充実」が34.9%、「健康活動を手軽に楽しむための環境整備(公園への健康器具の設置や歩道の整備など)」が31.7%となっています。

<市民活動について>

問17 あなたは現在、お住まいの地域等で何か活動をしていますか。また、今後したいと思う活動は何ですか。それぞれあてはまるものをお選びください。
(☑チェックはそれぞれいくつでも)

回答対象者:461人	現在している活動			今後したい活動		
	件数	割合	順位	件数	割合	順位
NPO活動やボランティア活動	17	3.7%	3	49	10.6%	2
PTAや子ども会の役員・委員	8	1.7%	4	6	1.3%	5
町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動	46	10.0%	2	40	8.7%	3
スポーツや文化、生涯学習	48	10.4%	1	95	20.6%	1
市政の計画づくりやまちづくり	4	0.9%	5	27	5.9%	4
その他の活動	4	0.9%	—	10	2.2%	—
特にない	336	72.9%		265	57.5%	
誤記・無回答	25	5.4%		30	6.5%	



現在している市民活動と今後したい市民活動についてたずねたところ、活動に参加している人の中では、「スポーツや文化、生涯学習」が10.4%で最も多く、次いで「町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動」が10.0%となっています。

一方、今後したい活動としては、「スポーツや文化、生涯学習」の20.6%が最も多く、次いで「NPO活動やボランティア活動」の10.6%となっています。

<経年変化>

【現在の状況】

現在している市民活動について、近年では、「町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動」と「スポーツや文化、生涯学習」が上位となっています。

※令和6年度に選択肢の表現を見直し。

●現在している市民活動 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位	特にない
令和3年度	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 6.6%	スポーツや文化、 生涯学習 3.3%	NPO活動やボランティア活動 PTAや子ども会の役員・委員 1.3%		まちづくり主体の コミュニティ活動 0.7%	78.6%
令和4年度	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 9.0%	スポーツや文化、 生涯学習 6.9%	PTAや子ども会 の役員・委員 3.2%	NPO活動やボラ ンティア活動 2.9%	まちづくりのため のコミュニティ活 動 1.9%	72.6%
令和5年度	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 8.4%	スポーツや文化、 生涯学習 7.5%	NPO活動やボラ ンティア活動 4.2%	PTAや子ども会 の役員・委員 3.1%	まちづくりのため のコミュニティ活 動 1.5%	68.1%
令和6年度	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 9.7%	スポーツや文化、 生涯学習 7.7%	NPO活動やボラ ンティア活動 3.8%	PTAや子ども会 の役員・委員 3.2%	市政の計画づくり やまちづくり 0.7%	75.7%
今回	スポーツや文化、 生涯学習 10.4%	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 10.0%	NPO活動やボラ ンティア活動 3.7%	PTAや子ども会 の役員・委員 1.7%	市政の計画づくり やまちづくり 0.9%	72.9%

※「その他」・「無回答」は除く

【今後の意向】

今後したいと思う市民活動について、近年の推移を見ると、2位以下の項目に変動はありますが、1位は「スポーツや文化、生涯学習」が続いています。

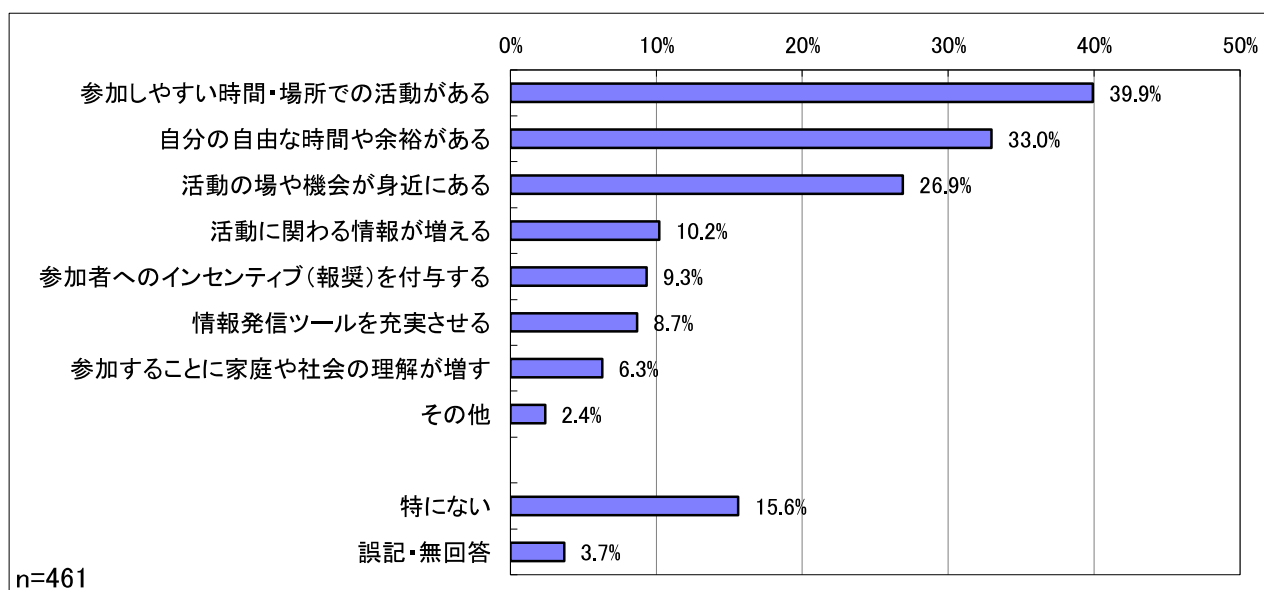
●今後したいと思う市民活動 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位	特にない
令和3年度	スポーツや文化、 生涯学習 16.8%	NPO活動やボラ ンティア活動 8.2%	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 6.2%	まちづくり主体の コミュニティ活動 6.0%	PTAや子ども会 の役員・委員 1.1%	61.6%
令和4年度	スポーツや文化、 生涯学習 21.0%	まちづくりのため のコミュニティ活 動 11.3%	NPO活動やボラ ンティア活動 9.0%	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 8.4%	PTAや子ども会 の役員・委員 1.7%	55.8%
令和5年度	スポーツや文化、 生涯学習 19.2%	NPO活動やボラ ンティア活動 8.6%	まちづくりのため のコミュニティ活 動 8.1%	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 7.7%	PTAや子ども会 の役員・委員 1.8%	57.7%
令和6年度	スポーツや文化、 生涯学習 18.5%	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 9.0%	NPO活動やボラ ンティア活動 6.8%	市政の計画づくり やまちづくり 6.3%	PTAや子ども会 の役員・委員 3.4%	62.8%
今回	スポーツや文化、 生涯学習 20.6%	NPO活動やボラ ンティア活動 10.6%	町会・女性団体・ 高齢者クラブなど の地域活動 8.7%	市政の計画づくり やまちづくり 5.9%	PTAや子ども会 の役員・委員 1.3%	57.5%

※「その他」・「無回答」は除く

問18 問17の活動に参加しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(☑チェックは2つ以内)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
参加しやすい時間・場所での活動がある	184	39.9%	1
自分の自由な時間や余裕がある	152	33.0%	2
活動の場や機会が身近にある	124	26.9%	3
活動に関わる情報が増える	47	10.2%	4
参加者へのインセンティブ(報奨)を付与する	43	9.3%	5
情報発信ツールを充実させる	40	8.7%	6
参加することに家庭や社会の理解が増す	29	6.3%	7
その他	11	2.4%	—
特にない	72	15.6%	
誤記・無回答	17	3.7%	



市民活動に参加しやすくするために必要なことについては、「参加しやすい時間・場所での活動がある」が39.9%と最も多く、次いで「自分の自由な時間や余裕がある」が33.0%となっています。

＜経年変化＞

近年では、「参加しやすい時間・場所での活動がある」、「自分の自由な時間や余裕がある」が上位となっています。

※令和4年度、令和6年度に選択肢を見直し。

●市民活動に参加しやすくなる環境 上位5位(令和3年度からの推移)

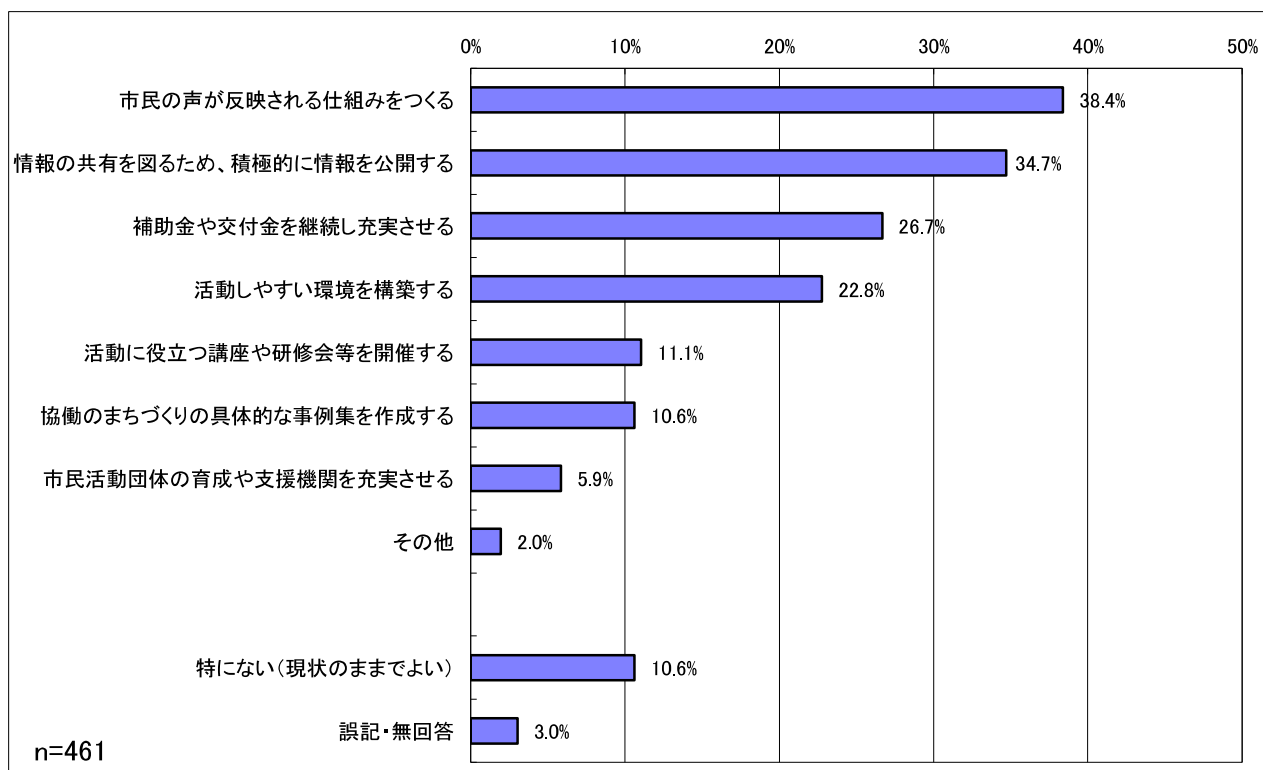
	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	活動の場や機会が身近にある 32.5%	活動に関わる情報が増える 25.8%	仕事を休みやすい職場となる 13.7%	参加することに家庭や社会の理解が増す 8.8%	子育てが一段落する 7.3%
令和4年度	参加しやすい時間・場所での活動がある 38.3%	自分の自由な時間や余裕がある 31.8%	活動の場や機会が身近にある 27.9%	活動に関わる情報が増える 19.9%	参加することに家庭や社会の理解が増す 5.7%
令和5年度	自分の自由な時間や余裕がある 40.3%	参加しやすい時間・場所での活動がある 38.5%	活動の場や機会が身近にある 32.4%	活動に関わる情報が増える 13.0%	参加することに家庭や社会の理解が増す 5.3%
令和6年度	参加しやすい時間・場所での活動がある 40.3%	自分の自由な時間や余裕がある 27.9%	活動の場や機会が身近にある 21.6%	情報発信ツールを充実させる 10.4%	参加者へのインセンティブ(報奨)を付与する 9.9%
今回	参加しやすい時間・場所での活動がある 39.9%	自分の自由な時間や余裕がある 33.0%	活動の場や機会が身近にある 26.9%	活動に関わる情報が増える 10.2%	参加者へのインセンティブ(報奨)を付与する 9.3%

<協働のまちづくりについて>

問19

市民との協働によるまちづくりを進めるために、行政はどのような取組を充実・改善すべきだと思いますか。(☑チェックは2つ以内)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
市民の声が反映される仕組みをつくる	177	38.4%	1
情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する	160	34.7%	2
補助金や交付金を継続し充実させる	123	26.7%	3
活動しやすい環境を構築する	105	22.8%	4
活動に役立つ講座や研修会等を開催する	51	11.1%	5
協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する	49	10.6%	6
市民活動団体の育成や支援機関を充実させる	27	5.9%	7
その他	9	2.0%	-
特にない(現状のままでよい)	49	10.6%	-
誤記・無回答	14	3.0%	-



市民との協働によるまちづくりを進めるために、行政はどのような取組を充実・改善すべきかたずねたところ、「市民の声が反映される仕組みをつくる」が38.4%、次いで「情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する」が34.7%、「補助金や交付金を継続し充実させる」が26.7%と続いています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、上位の項目の構成に大きな変化はなく、「市民の声が反映される仕組みをつくる」、「情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する」の割合が30％台で推移しています。

※令和4年度は同項目なし。

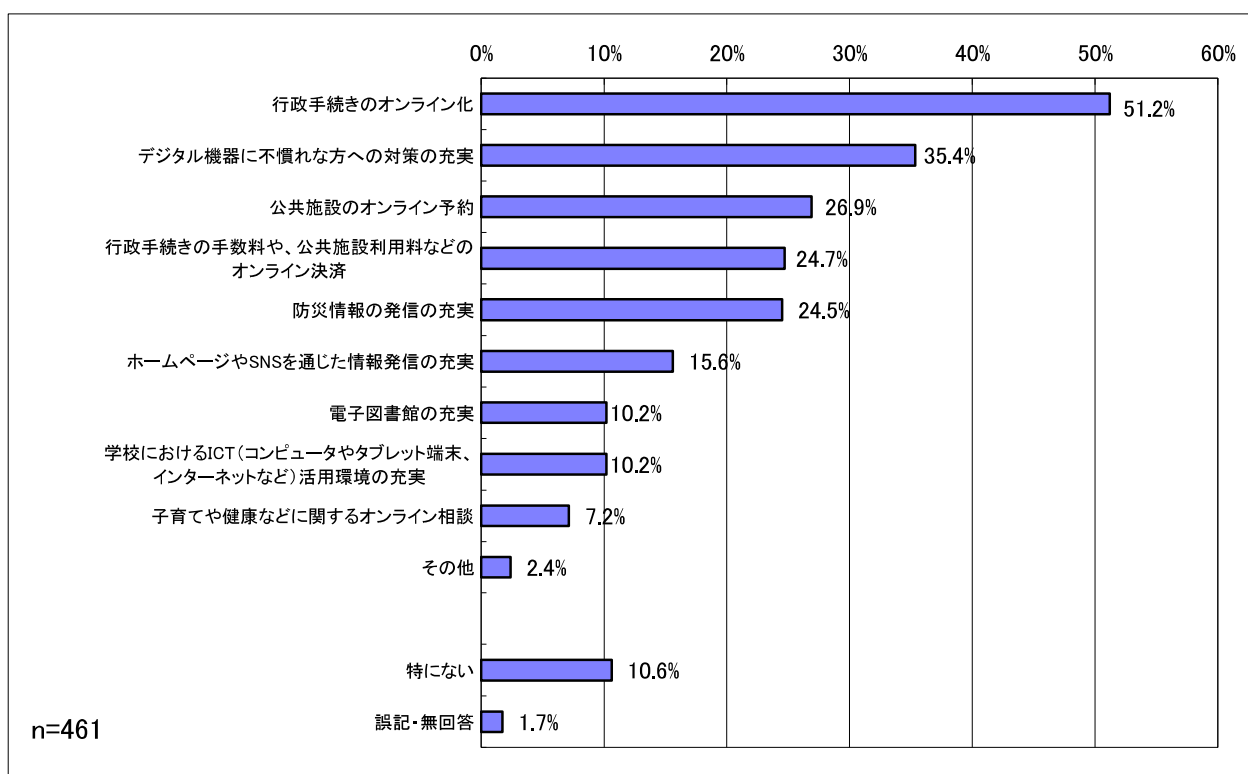
●協働のまちづくりに必要なこと 上位5位(令和3年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年度	市民の声が反映される仕組みをつくる 36.6%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 32.7%	活動しやすい環境を構築する 23.6%	補助金や交付金を継続し充実させる 21.9%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 市民活動団体の育成や支援機関を充実させる 8.2%
令和4年度					
令和5年度	市民の声が反映される仕組みをつくる 37.0%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 36.3%	活動しやすい環境を構築する 26.4%	補助金や交付金を継続し充実させる 19.6%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 14.3%
令和6年度	市民の声が反映される仕組みをつくる 34.0%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 31.8%	補助金や交付金を継続し充実させる 29.1%	活動しやすい環境を構築する 21.4%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 11.9%
今回	市民の声が反映される仕組みをつくる 38.4%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 34.7%	補助金や交付金を継続し充実させる 26.7%	活動しやすい環境を構築する 22.8%	活動に役立つ講座や研修会等を開催する 11.1%

<DXについて>

問20 行政のデジタル化に対して、どのようなことに期待しますか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
行政手続きのオンライン化	236	51.2%	1
デジタル機器に不慣れな方への対策の充実	163	35.4%	2
公共施設のオンライン予約	124	26.9%	3
行政手続きの手数料や、公共施設利用料などのオンライン決済	114	24.7%	4
防災情報の発信の充実	113	24.5%	5
ホームページやSNSを通じた情報発信の充実	72	15.6%	6
電子図書館の充実	47	10.2%	7
学校におけるICT(コンピュータやタブレット端末、インターネットなど)活用環境の充実	47	10.2%	7
子育てや健康などに関するオンライン相談	33	7.2%	9
その他	11	2.4%	—
特にない	49	10.6%	—
誤記・無回答	8	1.7%	—

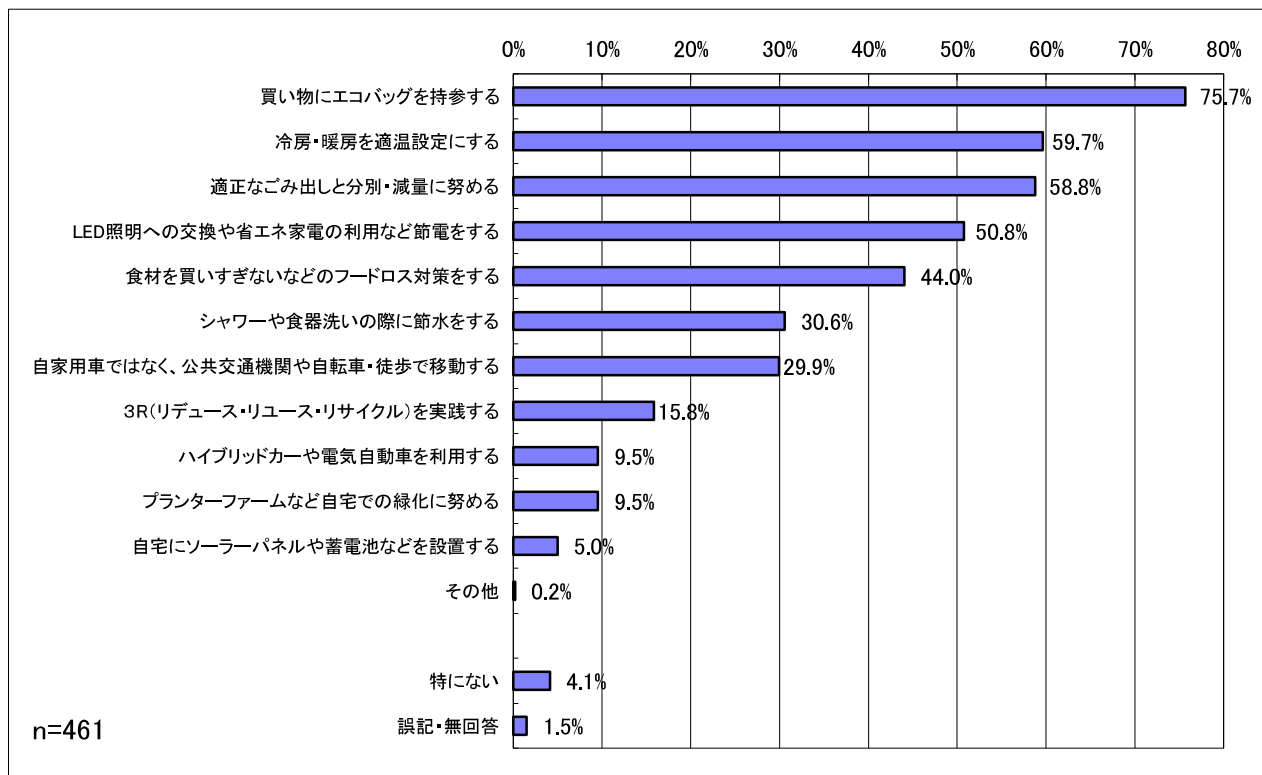


行政のデジタル化に対して、期待するものをたずねたところ、「行政手続きのオンライン化」が51.2%と最も多く、次いで「デジタル機器に不慣れな方への対策の充実」が35.4%、「公共施設のオンライン予約」が26.9%となっています。

<環境について>

問21 あなたは、地球温暖化対策のためにどのようなことに取り組んでいますか。
(☒チェックはいくつでも)

回答対象者: 461人	件数	割合	順位
買い物にエコバッグを持参する	349	75.7%	1
冷房・暖房を適温設定にする	275	59.7%	2
適正なごみ出しと分別・減量に努める	271	58.8%	3
LED照明への交換や省エネ家電の利用など節電をする	234	50.8%	4
食材を買いすぎないなどのフードロス対策をする	203	44.0%	5
シャワーや食器洗いの際に節水をする	141	30.6%	6
自家用車ではなく、公共交通機関や自転車・徒歩で移動する	138	29.9%	7
3R(リデュース・リユース・リサイクル)を実践する	73	15.8%	8
ハイブリッドカーや電気自動車を利用する	44	9.5%	9
プランターファームなど自宅での緑化に努める	44	9.5%	9
自宅にソーラーパネルや蓄電池などを設置する	23	5.0%	11
その他	1	0.2%	—
特になし	19	4.1%	—
誤記・無回答	7	1.5%	—



地球温暖化対策のためにどのような取組をしているかたずねたところ、「買い物にエコバッグを持参する」が75.7%と最も多く、次いで「冷房・暖房を適温設定にする」が59.7%、「適正なごみ出しと分別・減量に努める」が58.8%となっています。

【重点施策】

● 重点施策（重要度） ※項目は、「コンパクトシティ 蕨」将来ビジョンⅡの基本計画に沿って掲載しています。

問22	あなたにとって、次に示す市の施策の重要度・満足度はどのくらいですか。1～37の各項目について、あなたの気持ちに近いものをそれぞれ1つずつお選びください
-----	---

1：重要である 2：どちらかといえば重要である 3：どちらともいえない
4：どちらかといえば重要ではない 5：重要ではない 6：わからない

(件)

1	2	3	4	5	6	誤記・無回答	平均値	順位
---	---	---	---	---	---	--------	-----	----

【安全で安心して暮らせるまち】

() 内は昨年の順位

1) 防災対策	316	95	21	5	1	4	19	4.64	3(2)
2) 防犯対策	347	78	14	2	0	2	18	4.75	1(1)
3) 交通安全対策	245	155	34	3	1	3	20	4.46	6(7)
4) 消費者保護	161	168	82	6	3	18	23	4.14	19(20)
5) 消防・救急体制	312	113	9	1	0	5	21	4.69	2(3)

【豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち】

6) 子ども・子育て支援	232	98	52	4	3	40	32	4.42	10(6)
7) 学校教育の充実	233	102	48	1	4	41	32	4.44	8(9)
8) 青少年の健全育成	181	135	64	5	6	35	35	4.23	15(14)

【みんなにあたたかく健康に生活できるまち】

9) 地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	132	175	87	15	8	19	25	3.98	25(26)
10) 国民健康保険など社会保障の充実	241	134	46	2	1	13	24	4.44	7(10)
11) 高齢者支援	186	157	52	14	8	20	24	4.20	16(15)
12) 障害者支援	190	154	55	6	3	29	24	4.28	12(13)
13) 健康（健幸）づくりの推進	164	174	68	6	8	17	24	4.14	18(22)
14) 地域における医療体制の充実と市立病院の充実	256	136	24	2	6	13	24	4.50	5(5)

【にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち】

15) 地域資源を活用したまちの魅力の発信	102	163	116	17	10	26	27	3.81	29(30)
16) 中心市街地・商店街の活性化	123	198	90	7	8	9	26	3.99	24(23)
17) 勤労者支援	132	153	106	9	4	28	29	3.99	23(24)
18) 生涯学習の充実	87	154	139	15	10	27	29	3.72	32(32)
19) 芸術・文化活動の振興	75	141	153	26	13	25	28	3.59	36(35)
20) スポーツ・レクリエーション活動の推進	77	151	149	23	9	26	26	3.65	35(34)

【環境にやさしく快適で過ごしやすいまち】

21) ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	115	151	83	15	19	49	29	3.86	28(28)
22) 環境美化・環境保全	166	193	51	4	1	17	29	4.25	14(19)
23) 公園緑地の整備、緑化の推進	150	185	68	9	5	13	31	4.12	21(18)
24) 蕨駅西口再開発事業など蕨駅周辺の整備	178	146	73	15	7	11	31	4.13	20(21)
25) 土地区画整理事業の推進	101	128	129	15	9	44	35	3.78	30(21)
26) 道路・歩道の整備	189	178	44	9	1	10	30	4.29	11(11)
27) コミュニティバスなどの公共交通の充実	152	181	70	14	3	12	29	4.11	22(17)
28) 上・下水道の整備、雨水対策	264	134	25	2	1	7	28	4.54	4(4)
29) 民間住宅や市営住宅の適正管理	122	138	110	7	6	45	33	3.95	26(25)

【一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち】

30) 地域コミュニティ・市民活動の活性化	90	167	114	17	12	32	29	3.77	31(31)
31) 人権擁護と平和意識の高揚	131	137	98	19	13	34	29	3.89	27(27)
32) 多文化共生・国際交流の推進	80	108	133	27	48	35	30	3.37	37(36)
33) 男女共同参画の推進	97	142	121	18	19	35	29	3.71	34(33)

【市民と市がともに力を発揮して創る自立したまち】

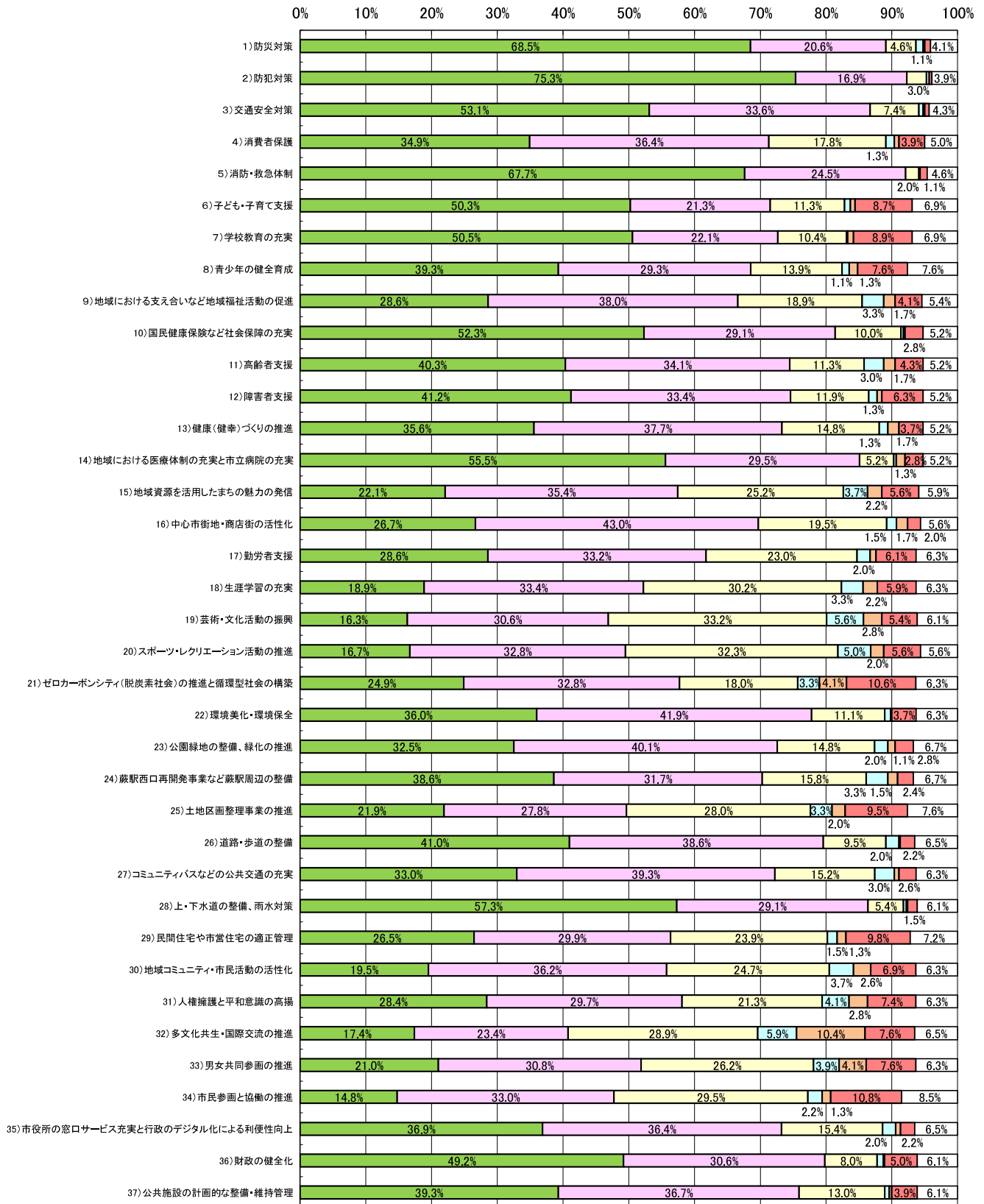
34) 市民参画と協働の推進	68	152	136	10	6	50	39	3.72	33(29)
35) 市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	170	168	71	9	3	10	30	4.17	17(16)
36) 財政の健全化	227	141	37	4	1	23	28	4.44	9(8)
37) 公共施設の計画的な整備・維持管理	181	169	60	3	2	18	28	4.26	13(12)

施策重要度平均 4.12

施策重要度 回答別割合

☒ 重要である ☐ どちらかといえば重要である ☐ どちらともいえない ☐ どちらかといえば重要ではない
☐ 重要ではない ☐ わからない ☐ 誤記・無回答

※1.0%未満の数字は記載を省略



平均値順（重要度）

※各項目の上位3つは黄色、下位3つは緑色で網掛け。

順位	項 目	1	2	3	4	5	6	平均値	R6	R5	R4	過去 3か年 平均	3か年平 均との比 較
1(1)	防犯対策	347	78	14	2	0	2	4.75	4.72	4.67	4.68	4.69	0.06
2(3)	消防・救急体制	312	113	9	1	0	5	4.69	4.63	4.63	4.68	4.65	0.04
3(2)	防災対策	316	95	21	5	1	4	4.64	4.68	4.67	4.70	4.68	▲ 0.04
4(4)	上・下水道の整備、雨水対策	264	134	25	2	1	7	4.54	4.56	4.51	4.57	4.55	▲ 0.01
5(5)	地域における医療体制の充実と市立病院の充実	256	136	24	2	6	13	4.50	4.48	4.39	4.56	4.48	0.02
6(7)	交通安全対策	245	155	34	3	1	3	4.46	4.44	4.47	4.50	4.47	▲ 0.01
7(10)	国民健康保険など社会保障の充実	241	134	46	2	1	13	4.44	4.34	4.38	4.51	4.41	0.03
8(9)	学校教育の充実	233	102	48	1	4	41	4.44	4.42	4.47	4.45	4.45	▲ 0.01
9(8)	財政の健全化	227	141	37	4	1	23	4.44	4.44	4.48	4.47	4.46	▲ 0.02
10(6)	子ども・子育て支援	232	98	52	4	3	40	4.42	4.44	4.47	4.47	4.46	▲ 0.04
11(11)	道路・歩道の整備	189	178	44	9	1	10	4.29	4.31	4.35	4.35	4.34	▲ 0.05
12(13)	障害者支援	190	154	55	6	3	29	4.28	4.24	4.22	4.28	4.25	0.03
13(12)	公共施設の計画的な整備・維持管理	181	169	60	3	2	18	4.26	4.26	4.25	4.18	4.23	0.03
14(19)	環境美化・環境保全	166	193	51	4	1	17	4.25	4.10	—	—	—	—
15(14)	青少年の健全育成	181	135	64	5	6	35	4.23	4.21	4.26	4.25	4.24	▲ 0.01
16(15)	高齢者支援	186	157	52	14	8	20	4.20	4.21	3.90	4.02	4.04	0.16
17(16)	市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	170	168	71	9	3	10	4.17	4.18	4.28	4.32	4.26	▲ 0.09
18(22)	健康（健幸）づくりの推進	164	174	68	6	8	17	4.14	4.02	3.96	4.07	4.02	0.12
19(20)	消費者保護	161	168	82	6	3	18	4.14	4.08	4.12	4.12	4.11	—
20(21)	蕨駅西口再開発事業など蕨駅周辺の整備	178	146	73	15	7	11	4.13	4.03	—	—	—	—
21(18)	公園緑地の整備、緑化の推進	150	185	68	9	5	13	4.12	4.11	4.03	4.06	4.07	—
22(17)	コミュニティバスなどの公共交通の充実	152	181	70	14	3	12	4.11	4.12	4.11	4.08	4.10	0.01
23(24)	勤労者支援	132	153	106	9	4	28	3.99	3.96	4.00	4.00	3.99	0.00
24(23)	中心市街地・商店街の活性化	123	198	90	7	8	9	3.99	3.98	3.95	4.02	3.98	0.01
25(26)	地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	132	175	87	15	8	19	3.98	3.85	3.93	3.96	3.91	—
26(25)	民間住宅や市営住宅の適正管理	122	138	110	7	6	45	3.95	3.89	—	—	—	—
27(27)	人権擁護と平和意識の高揚	131	137	98	19	13	34	3.89	3.82	3.70	3.86	3.79	0.10
28(28)	ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	115	151	83	15	19	49	3.86	3.79	—	—	—	—
29(30)	地域資源を活用したまちの魅力の発信	102	163	116	17	10	26	3.81	3.71	3.78	3.80	3.76	0.05
30(21)	土地区画整理事業の推進	101	128	129	15	9	44	3.78	4.03	—	—	—	—
31(31)	地域コミュニティ・市民活動の活性化	90	167	114	17	12	32	3.77	3.70	3.66	3.76	3.71	0.06
32(32)	生涯学習の充実	87	154	139	15	10	27	3.72	3.68	3.69	3.78	3.72	0.00
33(29)	市民参画と協働の推進	68	152	136	10	6	50	3.72	3.74	3.68	3.69	3.70	0.02
34(33)	男女共同参画の推進	97	142	121	18	19	35	3.71	3.63	3.62	3.74	3.66	0.05
35(34)	スポーツ・レクリエーション活動の推進	77	151	149	23	9	26	3.65	3.56	3.58	3.63	3.59	0.06
36(35)	芸術・文化活動の振興	75	141	153	26	13	25	3.59	3.51	3.64	3.64	3.60	▲ 0.01
37(36)	多文化共生・国際交流の推進	80	108	133	27	48	35	3.37	3.36	3.43	3.55	3.45	▲ 0.08
施策重要度平均								4.12	4.09	4.10	4.15	4.12	0.00

●市民が重要と思う施策は、1位「防犯対策」（前年1位）、2位「消防・救急体制」（前年3位）、3位「防災対策」（前年2位）となり、昨年度に続いて【安全で安心して暮らせるまち】の分野が上位を占めています。それに対し、「多文化共生・国際交流の推進」、「芸術・文化活動の振興」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」などの施策は、重要度が下位となっており、各項目の順位はこれまでと似たような傾向となっています。

●重要度が上昇している施策としては、「高齢者支援」、「健康（健幸）づくりの推進」、「人権擁護と平和意識の高揚」と続き、減少している施策としては、「市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上」、「多文化共生・国際交流の推進」、「道路・歩道の整備」と続いています。

● 重点施策（満足度） ※項目は、「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンⅡの基本計画の柱に沿って掲載しています。

問22 あなたにとって、次に示す市の施策の重要度・満足度はどのくらいですか。1～37の各項目について、あなたの気持ちに近いものをそれぞれ1つずつお選びください

1：満足している 2：どちらかといえば満足している 3：どちらともいえない
4：どちらかといえば満足していない 5：満足していない 6：わからない

(件)

1	2	3	4	5	6	誤記・無回答	平均値	順位
---	---	---	---	---	---	--------	-----	----

【安全で安心して暮らせるまち】

() 内は昨年の順位

1) 防災対策	22	142	183	21	18	43	32	3.33	2(2)
2) 防犯対策	16	86	180	47	60	40	32	2.87	32(27)
3) 交通安全対策	24	104	195	36	41	30	31	3.09	20(11)
4) 消費者保護	21	65	219	30	16	75	35	3.13	15(15)
5) 消防・救急体制	49	157	143	18	14	44	36	3.55	1(1)

【豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち】

6) 子ども・子育て支援	22	73	167	18	16	123	42	3.23	6(3)
7) 学校教育の充実	15	62	175	15	26	125	43	3.09	19(9)
8) 青少年の健全育成	12	55	181	18	11	140	44	3.14	13(17)

【みんなにあなたかく健康に生活できるまち】

9) 地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	16	64	208	19	19	100	35	3.12	16(14)
10) 国民健康保険など社会保障の充実	27	98	168	33	32	68	35	3.15	11(5)
11) 高齢者支援	19	86	170	24	12	117	33	3.24	4(6)
12) 障害者支援	20	54	175	18	12	150	32	3.19	10(16)
13) 健康（健幸）づくりの推進	23	81	197	15	17	98	30	3.23	5(12)
14) 地域における医療体制の充実と市立病院の充実	24	86	150	48	56	65	32	2.93	30(32)

【にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち】

15) 地域資源を活用したまちの魅力の発信	14	58	191	35	39	90	34	2.92	31(30)
16) 中心市街地・商店街の活性化	11	45	153	82	86	52	32	2.50	37(36)
17) 勤労者支援	10	33	195	40	32	116	35	2.84	34(33)
18) 生涯学習の充実	13	50	206	28	14	115	35	3.06	21(29)
19) 芸術・文化活動の振興	20	60	207	23	15	99	37	3.14	12(13)
20) スポーツ・レクリエーション活動の推進	14	56	216	20	16	107	32	3.10	17(24)

【環境にやさしく快適で過ごしやすいまち】

21) ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	9	35	193	18	14	151	41	3.03	24(23)
22) 環境美化・環境保全	14	99	180	39	34	56	39	3.05	22(21)
23) 公園緑地の整備、緑化の推進	26	127	144	47	29	49	39	3.20	7(10)
24) 蕨駅西口再開発事業など蕨駅周辺の整備	15	90	149	55	57	53	42	2.87	33(31)
25) 土地区画整理事業の推進	12	54	183	34	33	105	40	2.93	29(31)
26) 道路・歩道の整備	20	74	164	77	55	32	39	2.81	35(34)
27) コミュニティバスなどの公共交通の充実	44	126	136	45	31	42	37	3.28	3(4)
28) 上・下水道の整備、雨水対策	38	107	139	39	37	60	41	3.19	8(7)
29) 民間住宅や市営住宅の適正管理	14	35	179	29	23	140	41	2.96	28(25)

【一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち】

30) 地域コミュニティ・市民活動の活性化	17	57	207	19	7	114	40	3.19	9(8)
31) 人権擁護と平和意識の高揚	17	51	196	21	35	100	41	2.98	27(19)
32) 多文化共生・国際交流の推進	9	30	173	43	76	86	44	2.56	36(35)
33) 男女共同参画の推進	12	44	217	24	16	106	42	3.04	23(20)

【市民と市がともに力を発揮して創る自立したまち】

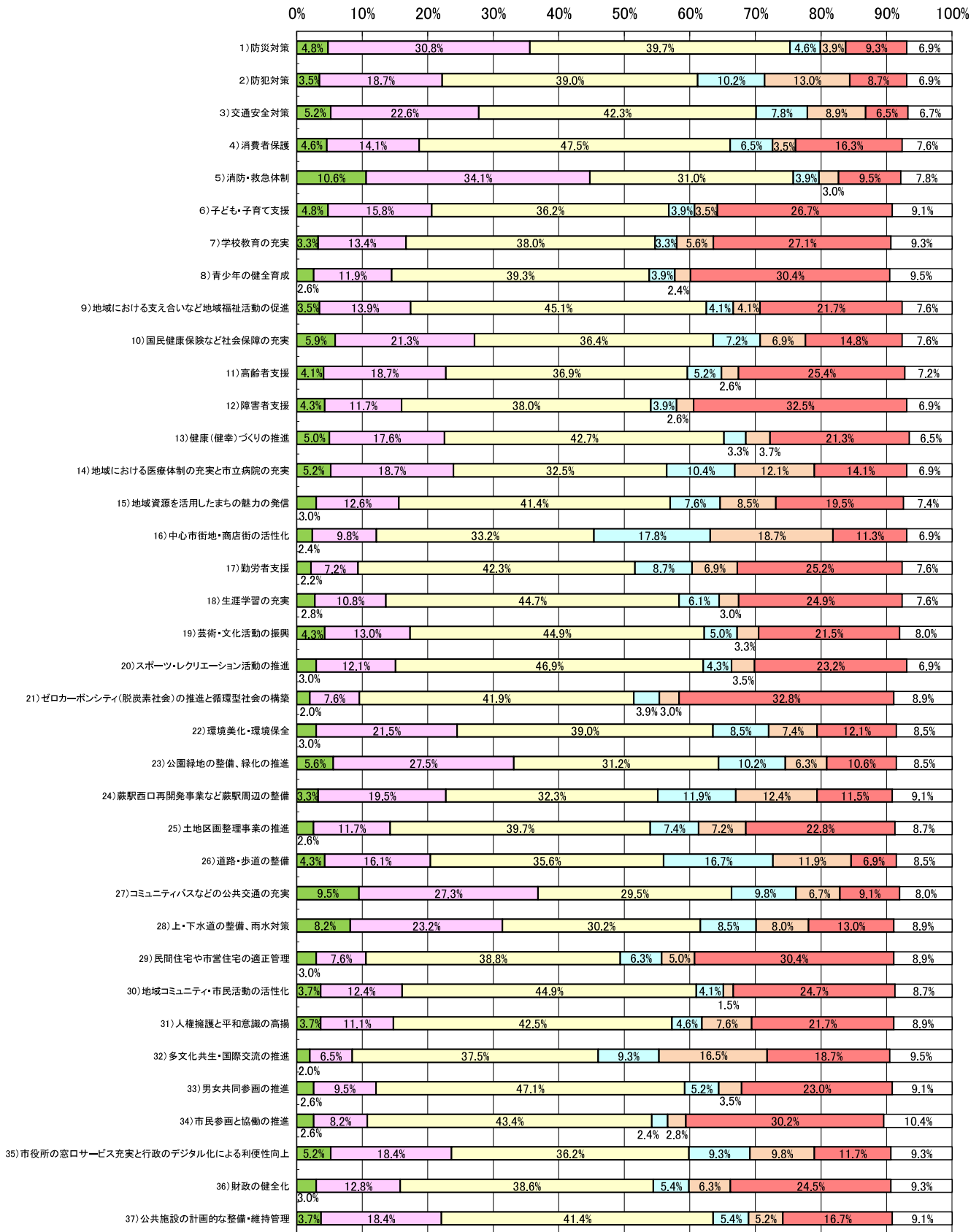
34) 市民参画と協働の推進	12	38	200	11	13	139	48	3.09	18(18)
35) 市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	24	85	167	43	45	54	43	3.00	26(28)
36) 財政の健全化	14	59	178	25	29	113	43	3.01	25(22)
37) 公共施設の計画的な整備・維持管理	17	85	191	25	24	77	42	3.13	14(26)

施策満足度平均 3.06

施策満足度 回答別割合

■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない
■ 満足していない ■ わからない ■ 誤記・無回答

※1.0%未満の数字は記載を省略



平均値順（満足度）

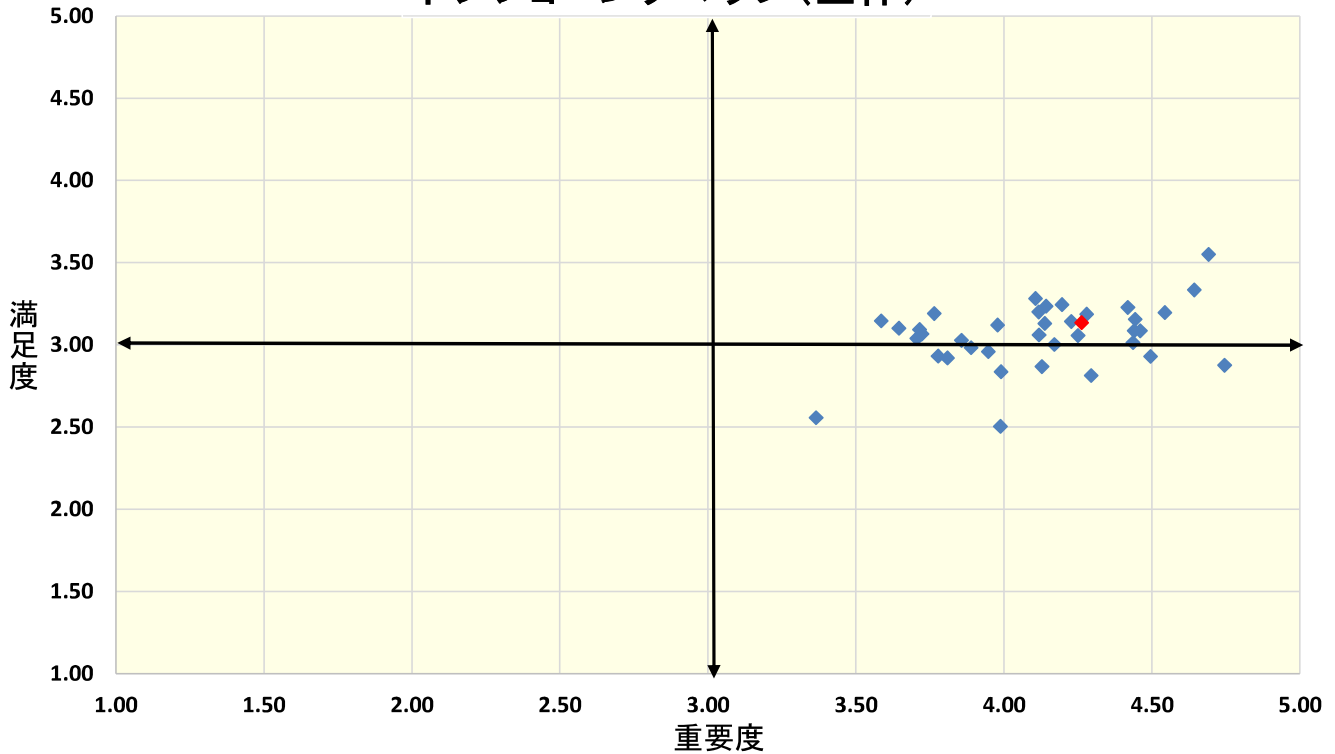
※各項目の上位3つは黄色、下位3つは緑色で網掛け。

順位	項 目	1	2	3	4	5	6	平均値	R6	R5	R4	過去 3か年 平均	3か年平 均との比 較
1(1)	消防・救急体制	49	157	143	18	14	44	3.55	3.49	3.43	3.43	3.45	0.10
2(2)	防災対策	22	142	183	21	18	43	3.33	3.37	3.26	3.26	3.30	0.03
3(4)	コミュニティバスなどの公共交通の充実	44	126	136	45	31	42	3.28	3.24	3.13	3.23	3.20	0.08
4(6)	高齢者支援	19	86	170	24	12	117	3.24	3.23	3.01	3.07	3.10	0.14
5(12)	健康（健幸）づくりの推進	23	81	197	15	17	98	3.23	3.16	3.08	3.12	3.12	0.11
6(3)	子ども・子育て支援	22	73	167	18	16	123	3.23	3.25	3.29	3.27	3.27	▲ 0.04
7(10)	公園緑地の整備、緑化の推進	26	127	144	47	29	49	3.20	3.17	3.24	3.26	3.22	▲ 0.02
8(7)	上・下水道の整備、雨水対策	38	107	139	39	37	60	3.19	3.21	3.15	3.27	3.21	▲ 0.02
9(8)	地域コミュニティ・市民活動の活性化	17	57	207	19	7	114	3.19	3.19	3.16	3.15	3.17	0.02
10(16)	障害者支援	20	54	175	18	12	150	3.19	3.13	3.01	3.10	3.08	0.11
11(5)	国民健康保険など社会保障の充実	27	98	168	33	32	68	3.15	3.23	3.07	3.14	3.15	0.00
12(13)	芸術・文化活動の振興	20	60	207	23	15	99	3.14	3.16	3.05	3.10	3.10	0.04
13(17)	青少年の健全育成	12	55	181	18	11	140	3.14	3.13	3.17	3.12	3.14	0.00
14(26)	公共施設の計画的な整備・維持管理	17	85	191	25	24	77	3.13	3.02	2.80	2.88	2.90	0.23
15(15)	消費者保護	21	65	219	30	16	75	3.13	3.14	3.14	3.05	3.11	0.02
16(14)	地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	16	64	208	19	19	100	3.12	3.16	3.09	3.15	3.13	▲ 0.01
17(24)	スポーツ・レクリエーション活動の推進	14	56	216	20	16	107	3.10	3.02	3.03	3.01	3.02	0.08
18(18)	市民参画と協働の推進	12	38	200	11	13	139	3.09	3.11	3.02	3.06	3.06	0.03
19(9)	学校教育の充実	15	62	175	15	26	125	3.09	3.17	3.20	3.16	3.18	▲ 0.09
20(11)	交通安全対策	24	104	195	36	41	30	3.09	3.16	3.01	3.16	3.11	▲ 0.02
21(29)	生涯学習の充実	13	50	206	28	14	115	3.06	2.99	2.99	3.03	3.00	—
22(21)	環境美化・環境保全	14	99	180	39	34	56	3.05	3.06	—	—	—	—
23(20)	男女共同参画の推進	12	44	217	24	16	106	3.04	3.09	2.98	3.04	3.04	—
24(23)	ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	9	35	193	18	14	151	3.03	3.03	—	—	—	—
25(22)	財政の健全化	14	59	178	25	29	113	3.01	3.05	3.00	2.97	3.01	—
26(28)	市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	24	85	167	43	45	54	3.00	2.99	2.97	3.00	2.99	0.01
27(19)	人権擁護と平和意識の高揚	17	51	196	21	35	100	2.98	3.11	3.09	3.12	3.11	▲ 0.13
28(25)	民間住宅や市営住宅の適正管理	14	35	179	29	23	140	2.96	3.02	—	—	—	—
29(31)	土地区画整理事業の推進	12	54	183	34	33	105	2.93	2.95	—	—	—	—
30(32)	地域における医療体制の充実と市立病院の充実	24	86	150	48	56	65	2.93	2.92	2.59	2.64	2.72	0.21
31(30)	地域資源を活用したまちの魅力の発信	14	58	191	35	39	90	2.92	2.98	2.99	2.91	2.96	—
32(27)	防犯対策	16	86	180	47	60	40	2.87	3.01	2.99	3.07	3.02	—
33(31)	蕨駅西口再開発事業など蕨駅周辺の整備	15	90	149	55	57	53	2.87	2.95	—	—	—	—
34(33)	勤労者支援	10	33	195	40	32	116	2.84	2.91	2.77	2.73	2.80	0.04
35(34)	道路・歩道の整備	20	74	164	77	55	32	2.81	2.90	2.70	2.84	2.81	0.00
36(35)	多文化共生・国際交流の推進	9	30	173	43	76	86	2.56	2.82	2.93	2.97	2.91	▲ 0.35
37(36)	中心市街地・商店街の活性化	11	45	153	82	86	52	2.50	2.67	2.37	2.24	2.43	0.07
施策満足度平均								3.06	3.09	3.02	3.05	3.06	0.00

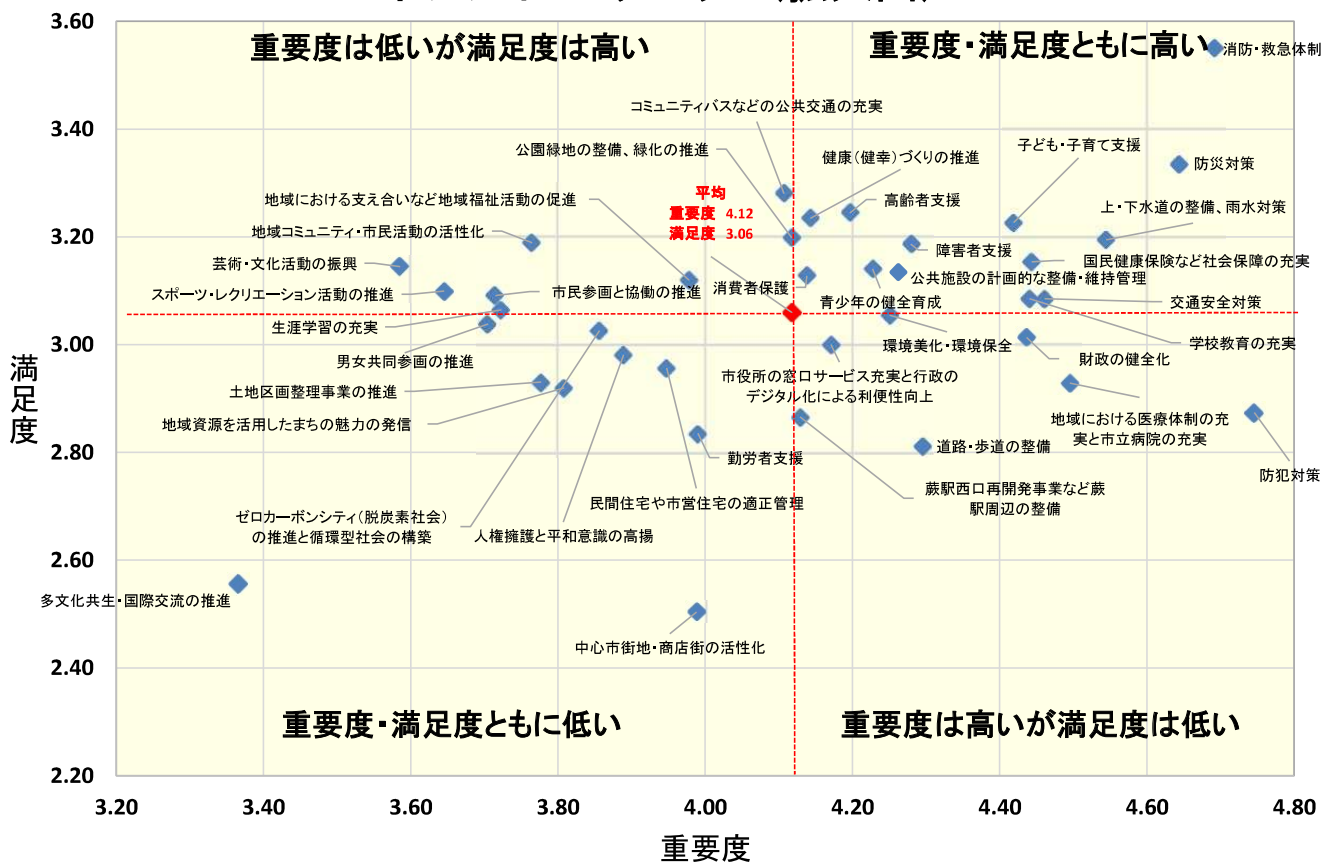
●市民の満足度が高い施策は、1位「消防・救急体制」（前年1位）、2位「防災対策」（前年2位）、3位「コミュニティバスなどの公共交通の充実」（前年4位）となっています。それに対し、「中心市街地・商店街の活性化」、「多文化共生・国際交流の推進」、「道路・歩道の整備」は、満足度が低くなっており、各項目の順位はこれまでと概ね似たような傾向となっています。

●満足度が上昇している施策としては、「公共施設の計画的な整備・維持管理」、「地域における医療体制の充実と市立病院の充実」、「高齢者支援」と続き、減少している施策としては、「多文化共生・国際交流の推進」、「人権擁護と平和意識の高揚」と続いています。

ポジショニングマップ(全体)



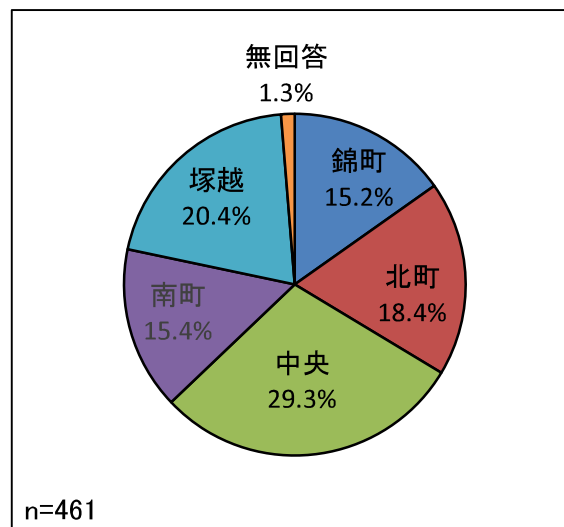
ポジショニングマップ(拡大図)



【属 性】

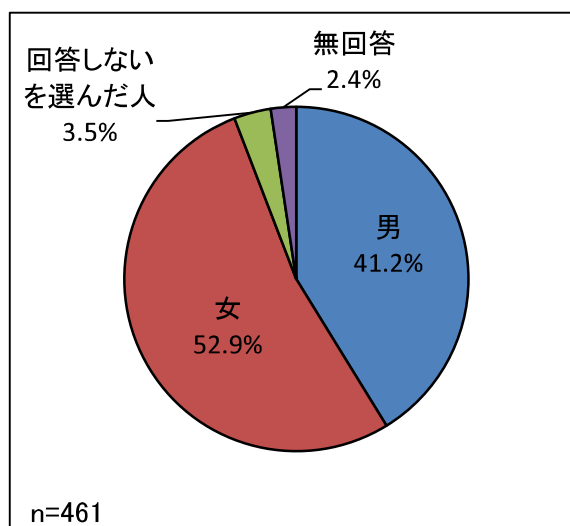
ア. 地区

回答対象者:461人	件数	割合
錦町	70	15.2%
北町	85	18.4%
中央	135	29.3%
南町	71	15.4%
塚越	94	20.4%
無回答	6	1.3%



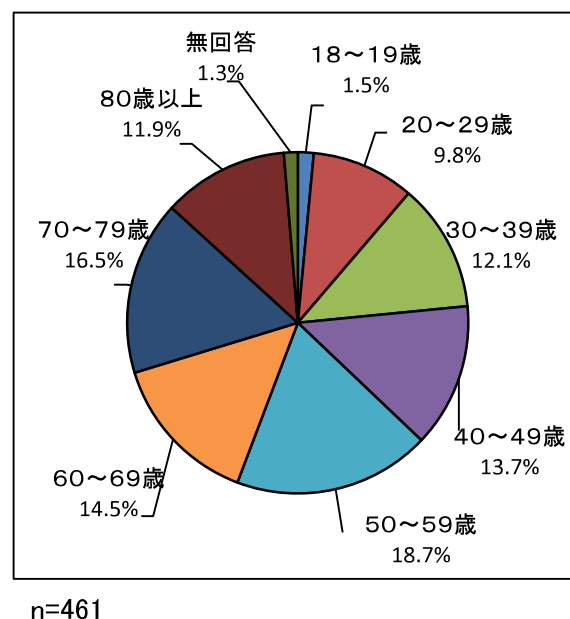
イ. 性別

回答対象者:461人	件数	割合
男	190	41.2%
女	244	52.9%
回答しないを選んだ人	16	3.5%
無回答	11	2.4%



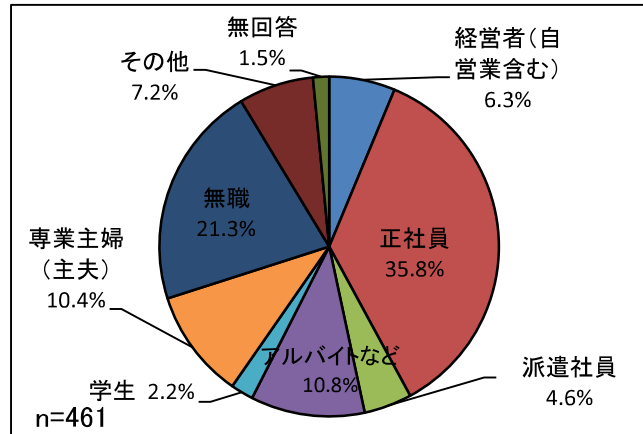
ウ. 年齢層

回答対象者:461人	件数	割合
18～19歳	7	1.5%
20～29歳	45	9.8%
30～39歳	56	12.1%
40～49歳	63	13.7%
50～59歳	86	18.7%
60～69歳	67	14.5%
70～79歳	76	16.5%
80歳以上	55	11.9%
無回答	6	1.3%



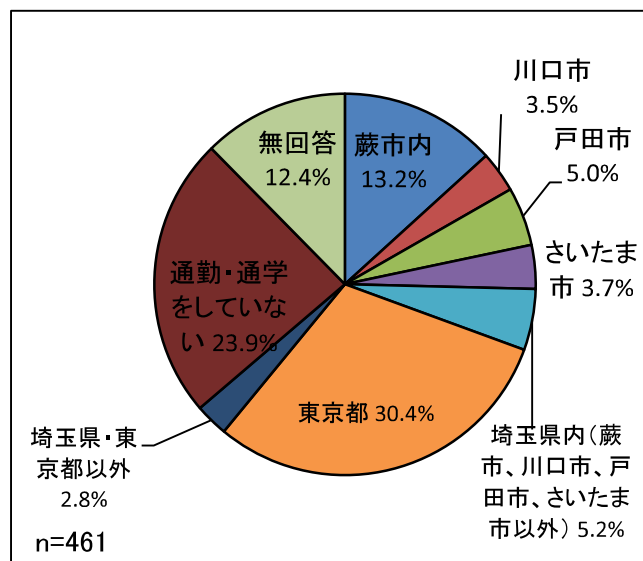
エ. 職業

回答対象者:461人	件数	割合	順位
経営者(自営業含む)	29	6.3%	6
正社員	165	35.8%	1
派遣社員	21	4.6%	7
アルバイトなど	50	10.8%	3
学生	10	2.2%	8
専業主婦(主夫)	48	10.4%	4
無職	98	21.3%	2
その他	33	7.2%	5
無回答	7	1.5%	-



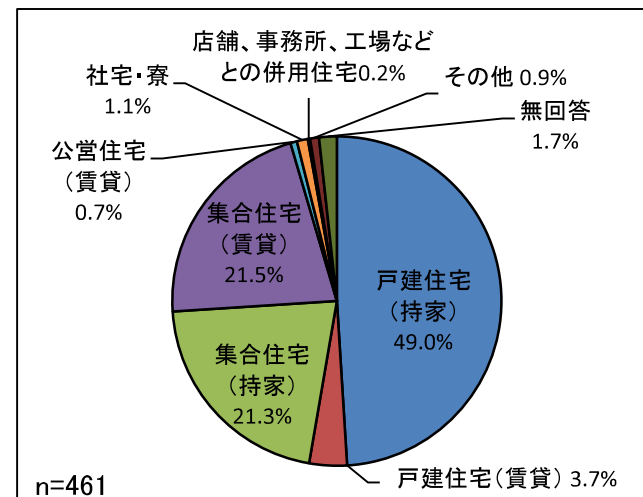
オ. 通勤・通学地

回答対象者:461人	件数	割合	順位
蕨市内	61	13.2%	3
川口市	16	3.5%	7
戸田市	23	5.0%	5
さいたま市	17	3.7%	6
埼玉県内(蕨市、川口市、戸田市、さいたま市以外)	24	5.2%	4
東京都	140	30.4%	1
埼玉県・東京都以外	13	2.8%	8
通勤・通学をしていない	110	23.9%	2
無回答	57	12.4%	-



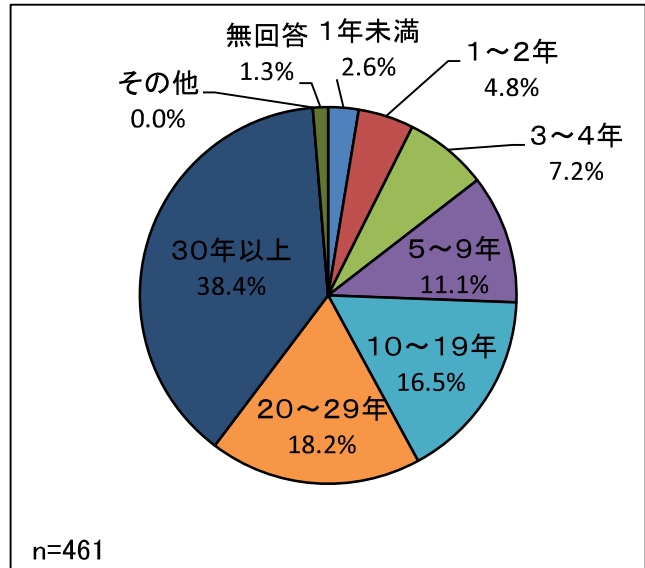
カ. 住宅形態

回答対象者:461人	件数	割合	順位
戸建住宅(持家)	226	49.0%	1
戸建住宅(賃貸)	17	3.7%	4
集合住宅(持家)	98	21.3%	3
集合住宅(賃貸)	99	21.5%	2
公営住宅(賃貸)	3	0.7%	7
社宅・寮	5	1.1%	5
店舗、事務所、工場などとの併用住宅	1	0.2%	8
その他	4	0.9%	6
無回答	8	1.7%	-



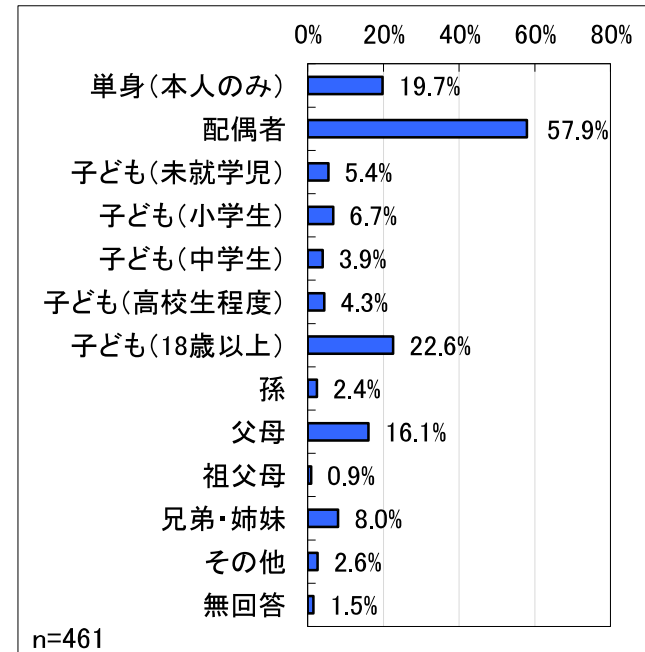
キ. 居住年数

回答対象者:461人	件数	割合	順位
1年未満	12	2.6%	7
1～2年	22	4.8%	6
3～4年	33	7.2%	5
5～9年	51	11.1%	4
10～19年	76	16.5%	3
20～29年	84	18.2%	2
30年以上	177	38.4%	1
その他	0	0.0%	8
無回答	6	1.3%	—



ク. 家族構成

回答対象者:461人	件数	割合	順位
単身(本人のみ)	91	19.7%	3
配偶者	267	57.9%	1
子ども(未就学児)	25	5.4%	7
子ども(小学生)	31	6.7%	6
子ども(中学生)	18	3.9%	9
子ども(高校生程度)	20	4.3%	8
子ども(18歳以上)	104	22.6%	2
孫	11	2.4%	11
父母	74	16.1%	4
祖父母	4	0.9%	12
兄弟・姉妹	37	8.0%	5
その他	12	2.6%	10
無回答	7	1.5%	—



令和7年度市民意識調査報告書

令和7年11月発行

発 行 蕨 市

編 集 蕨市総務部政策課

〒335-8501 蕨市中央5-14-15

電 話 048-433-7698

E-Mail seisaku@city.warabi.saitama.jp